

伊勢から熊野への歩き旅

熊野古道 伊勢路図絵

新・平成の熊野詣



伊勢丸

熊野古道伊勢路図絵

伊勢から熊野への歩き旅

「新・平成の熊野詣」

熊野古道伊勢路は

伊勢から熊野へ向かう祈りの道です。

むかし旅人は

いくつもの峠を越え

きれいな海を見て

里人のもてなしをうけながら

「よみがえり」を求めて歩きました。

この「伊勢路図絵」は、「伊勢路イラストマップ探検隊」とそのサポーターが世界遺産登録5周年記念冊子として制作したデータをもとに、「熊野古道世界遺産登録10周年事業実行委員会」において再度、現地調査を行い、今回、世界遺産登録10周年記念冊子として改定し、発行するものです。

むかしのままに遺る峠の石畳

車も通る新しい道

懐かしさに心安らぐ町筋

その様子はさまざまになりましたが

今も道は伊勢と熊野を結んでいます。

この道を踏みしめた旅人の心を思いながら

平成の熊野古道伊勢路を歩きましょう。



こまちゃん



ちゃあちゃん

Special Thanks

伊勢路イラストマップ探検隊



やまもつちゃん



ゆか姉



カメラマンモリ



もとみさん



のっぺい



コバちゃん



アスリートかわぞえ



ひらのし

今回の発行にあたり、資料の利用についてご協力いただいた伊勢路イラストマップ探検隊に感謝します。
伊勢神宮から熊野三山へと続く熊野古道伊勢路の踏破の参考として活用いただければ幸いです。
それでは、熊野古道伊勢路の旅をどうぞお楽しみください。

目次

伊勢路鳥瞰図／地図の見方・使い方……………	左頁	上里から相賀	【紀北町】……………	21	
伊勢神宮内宮から外宮	【伊勢市】……………	1	馬越峠越え	【紀北町・尾鷲市】 ……	22
伊勢神宮外宮から田丸	【伊勢市・玉城町】 ……	2	中井町から八鬼山登り口	【尾鷲市】……………	23
田丸から女鬼峠口	【玉城町・多気町】 ……	3	八鬼山越え	【尾鷲市】……………	24
女鬼峠越え	【多気町・大台町】 ……	4	名柄から三木峠	【尾鷲市】……………	25
柳原から柘原	【大台町】……………	5	羽後峠・曾根次郎坂太郎坂	【尾鷲市・熊野市】 ……	26
柘原から下楠	【大台町】……………	6	二木島から二木島峠	【熊野市】……………	27
下楠から下三瀬	【大台町】……………	7	逢神坂峠から波田須	【熊野市】……………	28
三瀬坂峠越え	【大台町・大紀町】 ……	8	大吹峠越え	【熊野市】……………	29
滝原宮から阿曾	【大紀町】……………	9	松本峠から花の窟神社	【熊野市】……………	30
阿曾から柏野	【大紀町】……………	10	七里御浜 有馬	【熊野市】……………	31
柏野から芦谷	【大紀町】……………	11	七里御浜 志原から市木	【熊野市・御浜町】 ……	32
芦谷から下里	【大紀町】……………	12	七里御浜 阿田和	【御浜町】……………	33
ツツラト峠越え	【大紀町・紀北町】 ……	13	七里御浜 井田	【御浜町・紀宝町】 ……	34
志子奥から加田	【紀北町】……………	14	狼煙場跡から熊野川	【紀宝町】……………	35
荷坂峠その壱	【大紀町・紀北町】 ……	15	熊野川から熊野速玉大社	【紀宝町・新宮市】 ……	36
荷坂峠その弐	【紀北町】……………	16	熊野古道伊勢路 路線図	……………	37
一石峠越え	【紀北町】……………	17	インフォメーション	……………	38
三浦峠（熊谷道）越え	【紀北町】……………	18	宿泊情報	……………	39・40
始神峠越え	【紀北町】……………	19	広域アクセスマップ	……………	41・42
馬瀬から上里	【紀北町】……………	20			

世界遺産・紀伊山地の霊場と参詣道

熊野古道とは、伊勢や大阪・京都と紀伊半島南部にある熊野の地とを結ぶ道のことをいいます。熊野古道を含む「紀伊山地の霊場と参詣道」が、平成16年7月に世界遺産リストに登録されました。

「紀伊山地の霊場と参詣道」は、「熊野三山」、「吉野・大峯」、「高野山」の3つの霊場と、これらを結ぶ「熊野参詣道（熊野古道）」、「大峯奥駈道」、「高野山町石道」からなり、三重県・奈良県・和歌山県に広がっています。自然と人との深い関わりのなかで形成されたすぐれた「文化的景観」を持ち、現在まで良好な形で伝えられていることが高く評価されました。

熊野古道の伊勢路は伊勢と熊野を結ぶ道です。伊勢から田丸（玉城町）、多気町、大台町、大紀町、紀北町、尾鷲市、熊野市、御浜町、紀宝町を経て、熊野三山へ向かいます。石畳道が良好に遺っていることが特色であり、江戸時代はお伊勢参りから熊野詣へ、そして西国三十三ヶ所観音霊場巡りへと向かう道として多くの巡礼者が行き交いました。

紀伊山地の霊場と参詣道ルール

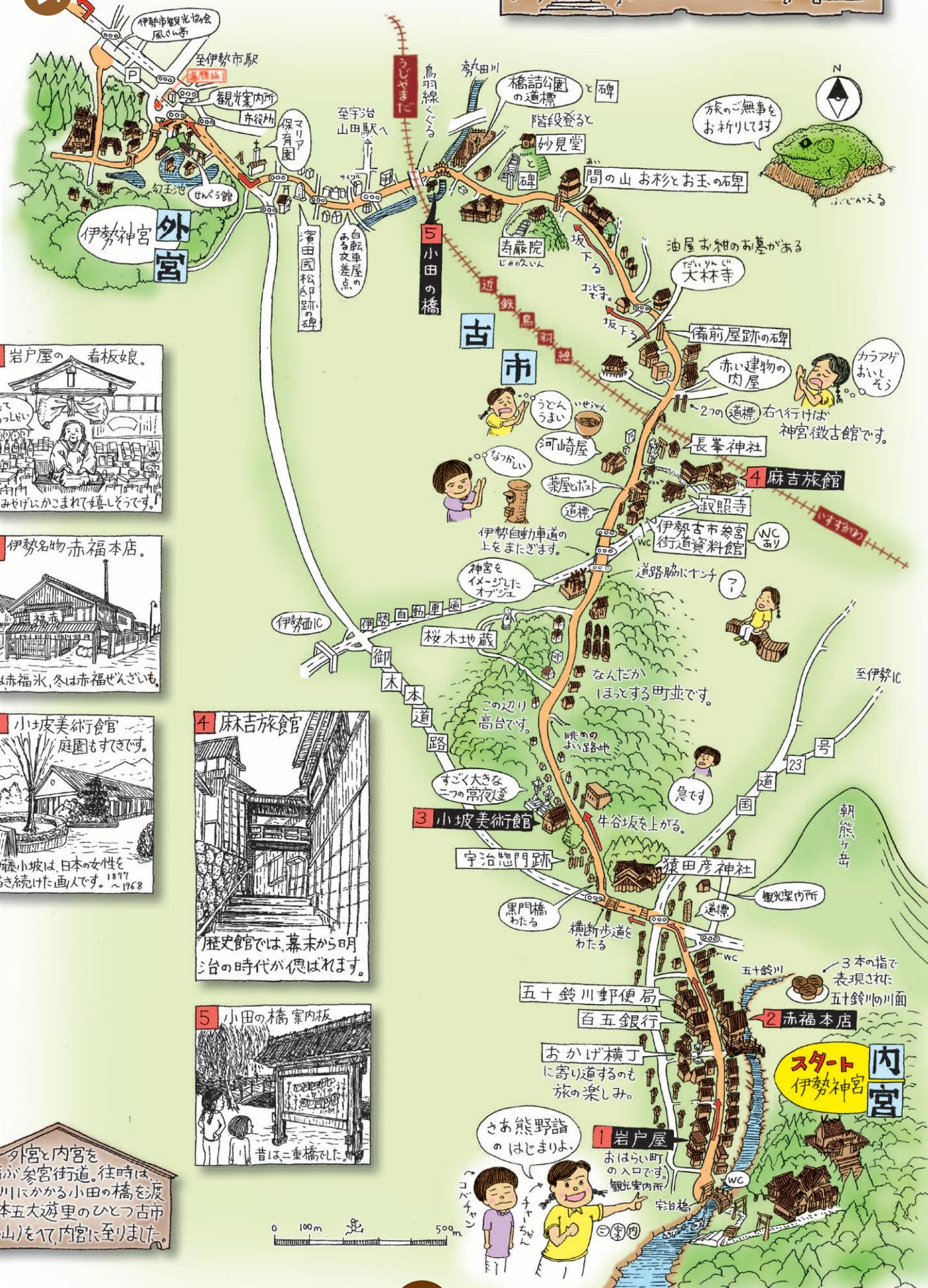
世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」は、万物、生命の根源である自然や宇宙に対する畏敬を、山や森に宿る神仏への祈りという形で受け継いできた、日本の精神文化を象徴する文化遺産です。

私たちは、このかけがえのない資産がもたらす恵みを、世界の人々がいつまでも分かちあえるよう、参詣道を歩くにあたって次のことを約束します。

- 1 「人類の遺産」をみんなで守ります
- 2 いにしえからの祈りの心をたどります
- 3 笑顔であいさつ、心のふれあいを深めます
- 4 動植物をとらず、持ち込まず、大切にします
- 5 計画と装備を万全に、ゆとりをもって歩きます
- 6 道からはずれないようにします
- 7 火の用心をこころがけます
- 8 ゴミを持ち帰り、きれいな道にします

伊勢の町並
七ツ切妻の
妻入玄関
同じ切妻でも
平入の神宮に
遠慮しています。

伊勢
伊勢神宮内宮から外宮まで
4.5km 60分



1 岩戸屋の看板娘。
岩戸屋の看板娘。おみせげにかこまれて嬉しそうです。

2 伊勢名物赤福本店。
夏は赤福氷、冬は赤福ぜんざい。

3 小坂美術館
庭園もすてきです。
伊藤小坂は、日本の女性を描き続けた画人です。1877-1968

4 床吉旅館
歴史館では幕末から明治の時代が偲べれます。

5 小田の橋案内板
昔は二重橋でした。

外宮と内宮を
糸結が参宮街道。往時は
勢田川にかかる小田の橋を渡り、
日本五大遊里のひとつ古市
(間の山)をへ、内宮に至りました。



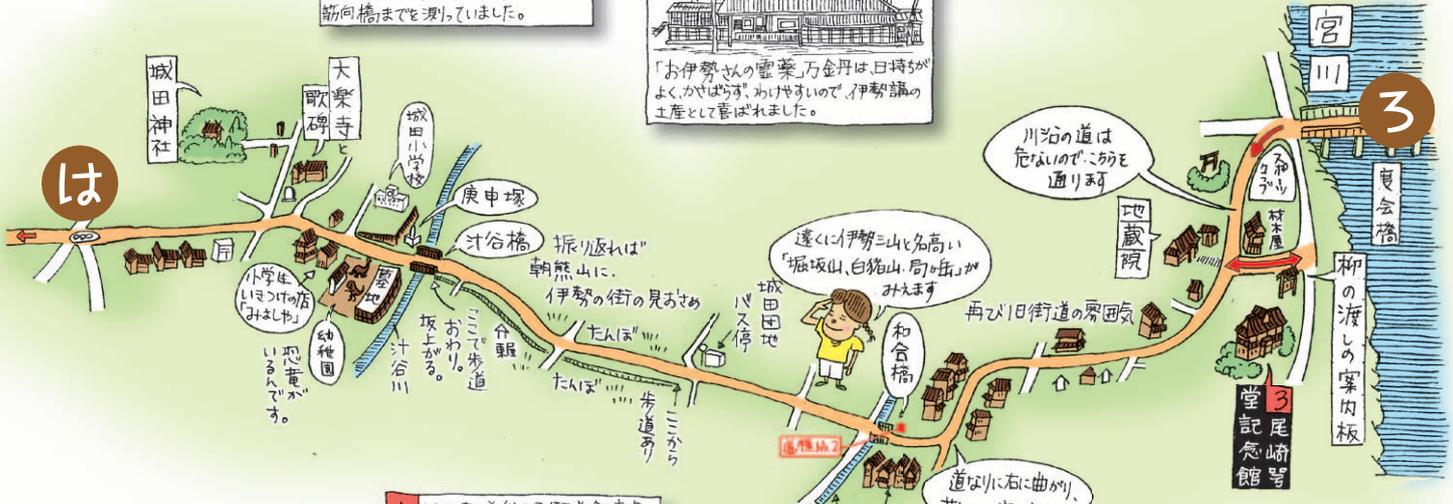
世古というのは
表通りから入った路地のこと。「大世古」という町名もありますが、地元では色々な世古が今も暮らしています。

その式 伊勢神宮外宮から 田丸まで
8.5km 125分



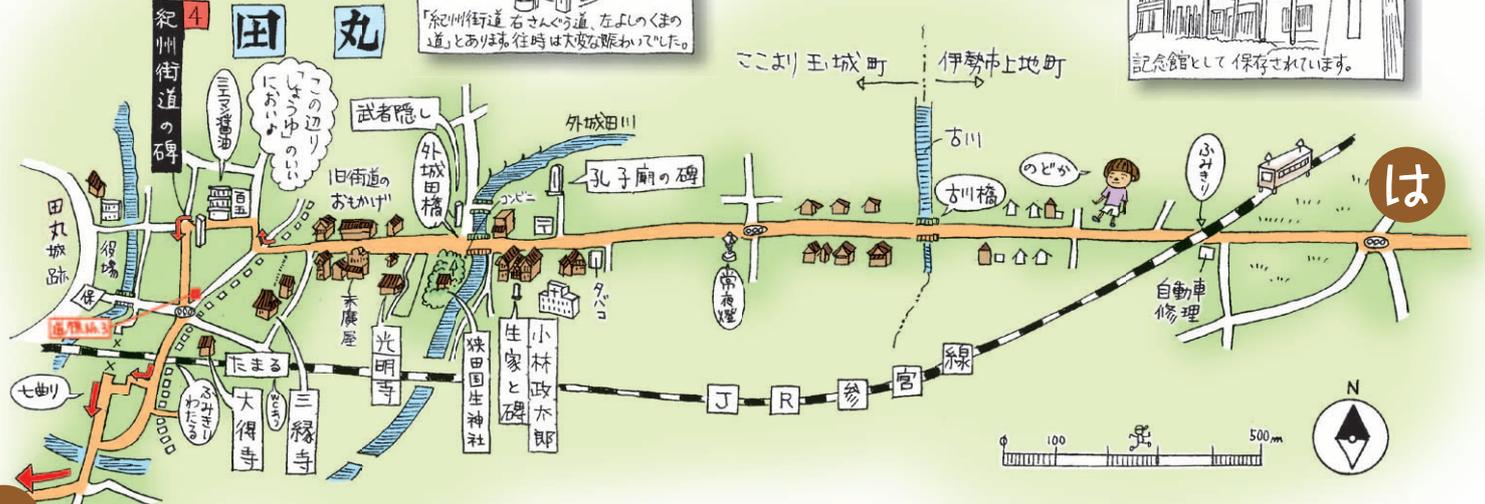
2 筋向橋 すじむきばし。現在は暗渠です。
かつては、江戸から伊勢までの距離は、日本橋からこの筋向橋までを測っていました。

小西萬金丹
「お伊勢さんの霊薬」万金丹は、日持がよかったです。あけやすいので、伊勢講の土産として喜ばれました。



4 はせ街道能野街道合流点
道標
「紀州街道 右さんく街道、左よしくまの道」とあり、往時は大変賑わっていました。

3 尾崎号堂記念館
尾山行石庵(1858~1954)の旧宅跡が記念館として保存されています。

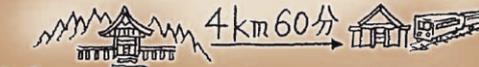


1 元坂酒造 「酒屋八兵衛」は、創業者の名前です。



文化2年(1805年)創業。宮川の伏流水を使った伝統の酒造りを守っています。

その五 やなぎはら とうはら
柳原から 枋原まで
4km 60分




浅間山 316m

柳原

元坂酒造

酒蔵みえます

柳原観音千福寺

旅の楽しみはよ!

なんつうても酒蔵めぐりですよ!

酒蔵じゃなくて酒そのものでは...

遠くの山並でもごらんください。

田口大橋がみえます。

チェックポイント お滝さん

柳原橋の手前を、通右に折れば、新田田口コース 元禄の時代にできたそうです。

柳原橋

田口大橋

宮川

17

ち

岡島屋 3



江戸時代から続く街道筋の老舗旅館。健脚なら、伊勢まで、初日の宿泊がここになります。

2 製茶屋の並 新田の通り。



店が茶畑と、軒をつらねる製茶屋。田舎大台町ならではの風景です。



枋原

川添神社

和洋モダンな家の家

旅館岡島屋

茶屋一願地蔵の案内

茶屋一願地蔵

新田

正清寺

阿弥陀寺

製茶屋さんが軒をつらねます。

一面、お茶畑。美しい風景です。

坂を上がればチェックポイント

蔵が目をはびきます。

お茶屋さんかおおいのね

42号 度々

17

100m 500m

N

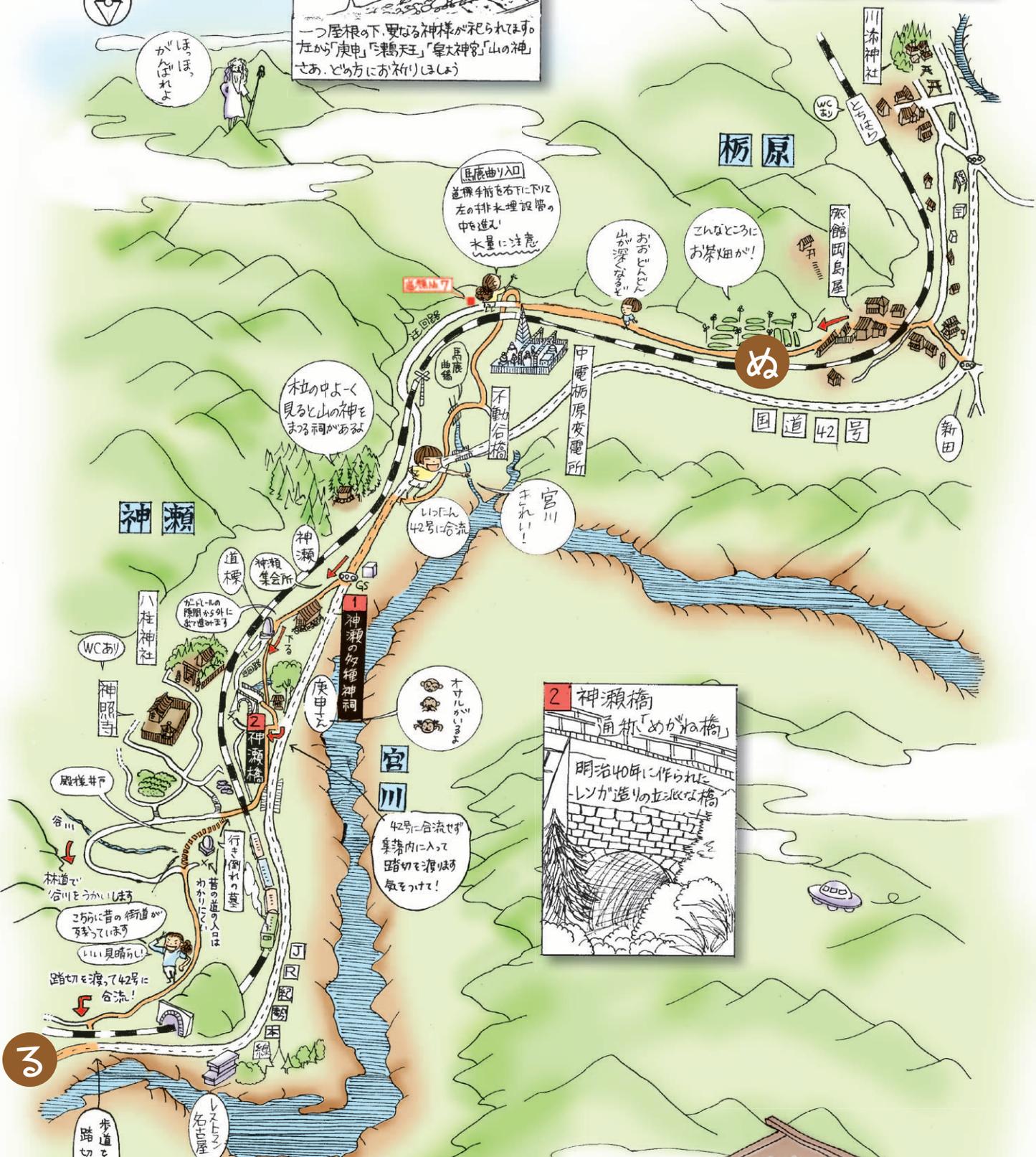
物六
 どちらから 下楠まで
 枋原から 4.5km 75分



1 神瀨の多神神祠
 一つ屋根の下、異なる神様が祀られています。
 左が「庚申」「鶉天王」「皇大神宮」「山の神」
 であ、どちらにお参りしますか。



ほほ、
かほれよ



馬鹿曲り入口
 道標手前を右下に下りて
 左の排水埋設帯の
 中を道入
 水量に注意

おおどんと
山が深くなると

こんなところ
お茶畑が!

木の中よく
見ると山の神を
まつる祠がある

いったん
42号は合流

宮川
ふれい!

オヤシカ!
オヤシカ!
オヤシカ!

42号は合流せず
身狭内に入って
踏切を渡れる
最をつけて!



2 神瀨橋
 通称「めがね橋」
 明治40年に作られた
 シンカ造りの並流橋

3

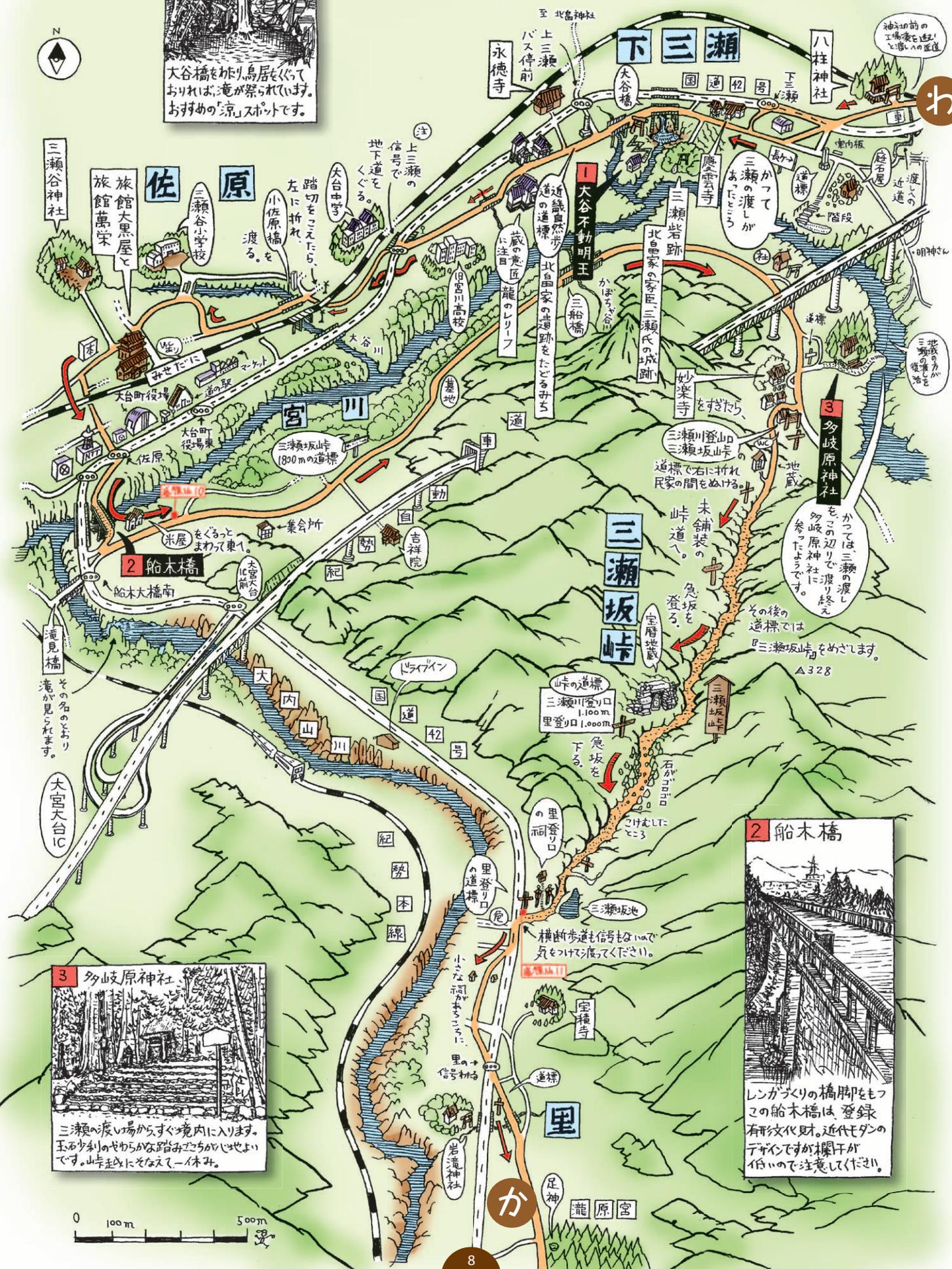
歩道を上がったところ
踏切



馬鹿曲がり
 不動谷は宮川にせり出せば
 によって形成される深い谷であり、大正12年の
 鉄道開通以前は交通の難所であった。
 この地を通る熊野古道は「馬鹿曲がり」と
 呼ばれる谷間が深い大木を築き上げてきた。
 馬鹿曲がりの谷には、かつて橋をかければ石橋が架かるといふ。



その八 しまみせ みせごか
下三瀬が三津坂峠を越え、
三瀬川を渡り、滝原まで
8.5km 150分



わ

佐原

旅館大黒屋と
旅館萬栄
三瀬谷小学校
三瀬谷神社

踏切をこえたら
左に折れ
小佐原橋を
渡る。

大谷川
三瀬坂峠
1800mの道標

米屋をくぐると
まわて東へ

2 船木橋
船木大橋南

大谷大台IC
大谷大台

流見橋
その名の通り
滝が見られます。

大谷大台IC

大谷川

大谷川

大谷川

大谷川

大谷川

大谷川

大谷川

2 船木橋



レンガづくりの橋脚をもつ
この船木橋は、登録
有形文化財。近代モダンの
デザインですが、材干が
古いので注意してください。

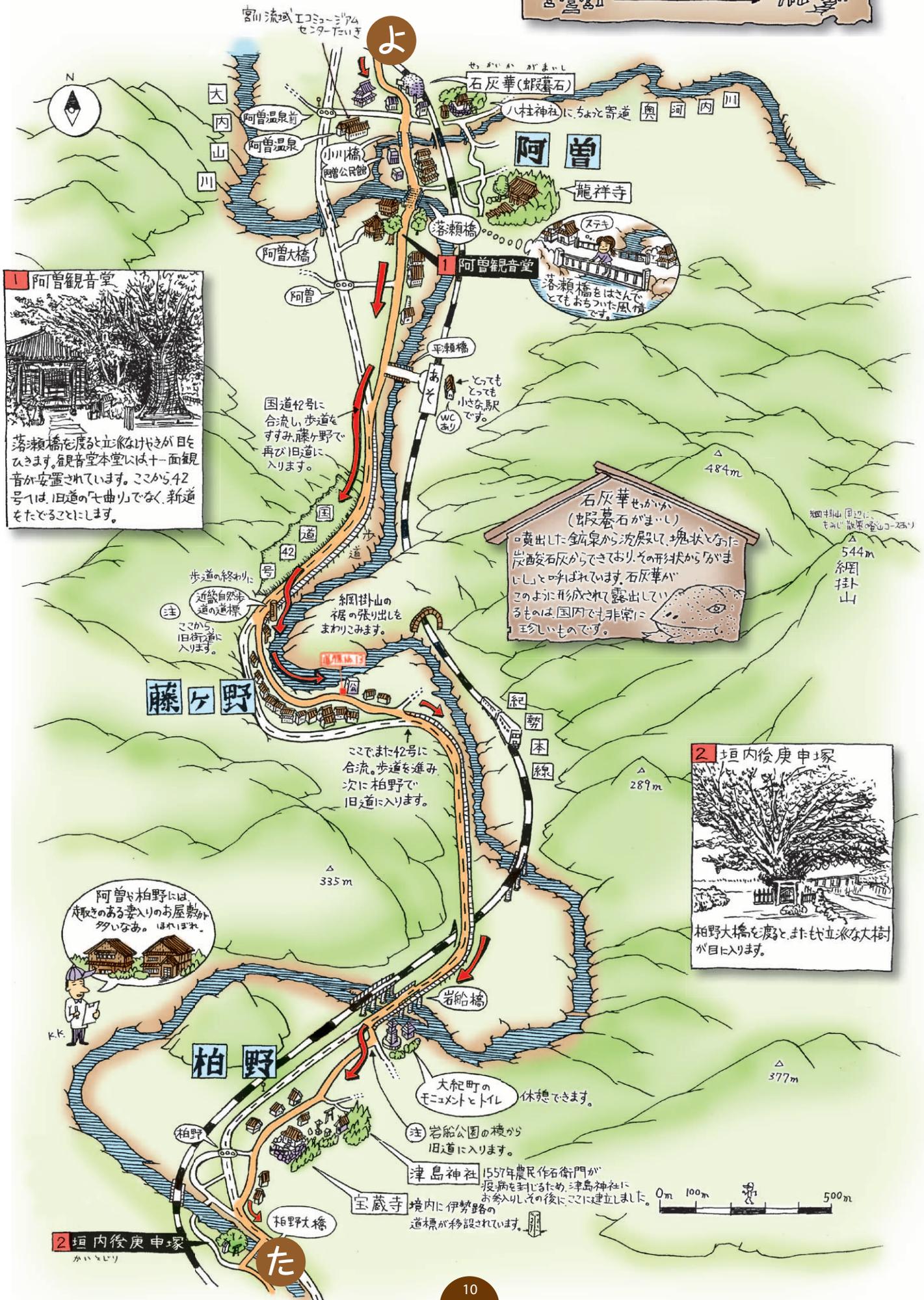
3 多岐原神社



三瀬川へ渡り、境内に入ります。
玉石少りのせわらかな踏みおこしの地です。
山歩きに最適な一休み。



その十 あそ かしわの 阿曾から、柏野まで 5 km 75分



1 阿曾観音堂

落瀬橋を渡ると立派なけやきが目をひきます。見聞堂本堂には十一面観音が安置されています。ここから42号へは、旧道の「七曲り」でなく、新道をとることになります。

石灰華せかいが (蛸巻石がまし)

噴出した鉱泉水から沈殿して塊状の形で山頂に露出しており、その形状から「がまし」と呼ばれています。石灰華はこのように形成され露出しているものは国内でも非常に珍しいものです。

2 垣内後庚申塚

柏野大橋を渡るとまた立派な大木が目に入ります。

阿曾や柏野には、大趣のある妻入りのお屋敷が、多いなあ。ほれほれ。

大紀町のモニュメントトイレ 休憩できます。

注 岩船公園の橋から旧道に入ります。

津島神社 1557年農民作石衛門が疫病をまけるため、津島神社にお参りし、その後、ここに建立しました。

宝蔵寺 境内に伊勢路の道標が移設されています。



その一
 かしわの柏野からあしほに芦谷まで
 8km 120分
 森田



大蓮寺
 まちかた博物館でもあるこのお寺。一年中花の絶えることが無い。裏山には散策路もあるお寺です。

立派な古民家がたくさん連ち並ぶ区域です！
 『里山』というイメージがぴったりの集落

2 大内山の一里塚
 かつては松の木が道の両側にあったのですが今は2代目の松が一本植えられています。一里塚の石盤とそれ対するおのぼり地蔵様



ヒヤ林の中を歩きます
 赤いテープに沿って歩こう



あしたに くだり
 芦谷から 下里まで
 5km 75分



①



1 中組常夜燈

明治八年に伊弉和河崎に置かれた本常夜燈を頭文官舎前道と熊野古道の分岐点であるこの地へ移築。奥にみえる高層は 巨巖文宮神社のもの

大紀町立大紀小学校
 大紀町役場
 大内山支所

1 中組学夜灯

国道と合流します
 しほらく 国道と歩き時

芦谷



折の上で 牛がお出迎え 牛乳のんだ？ ソフトクリーム食べた？

ココで 横断します

間弓

大津

ツツラト峠が遠望できる定坂山は西国三十三霊場を模した三十三期の観音菩薩像と西国観音霊場の復興に尽くされた花山法皇に因った石身が永く残る。

ツツラト峠ルートは P.13、14 に続く

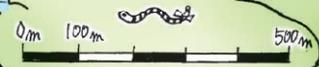
荷坂峠ルートは P.15、16 に続く

2 八柱神社



2 八柱神社

江戸時代以前は「天王子社」と称されていたが明治4年に「八柱神社」と改称。村内に点在していた棟々は神社を合祀。周辺五村の産土神と崇められてきた。

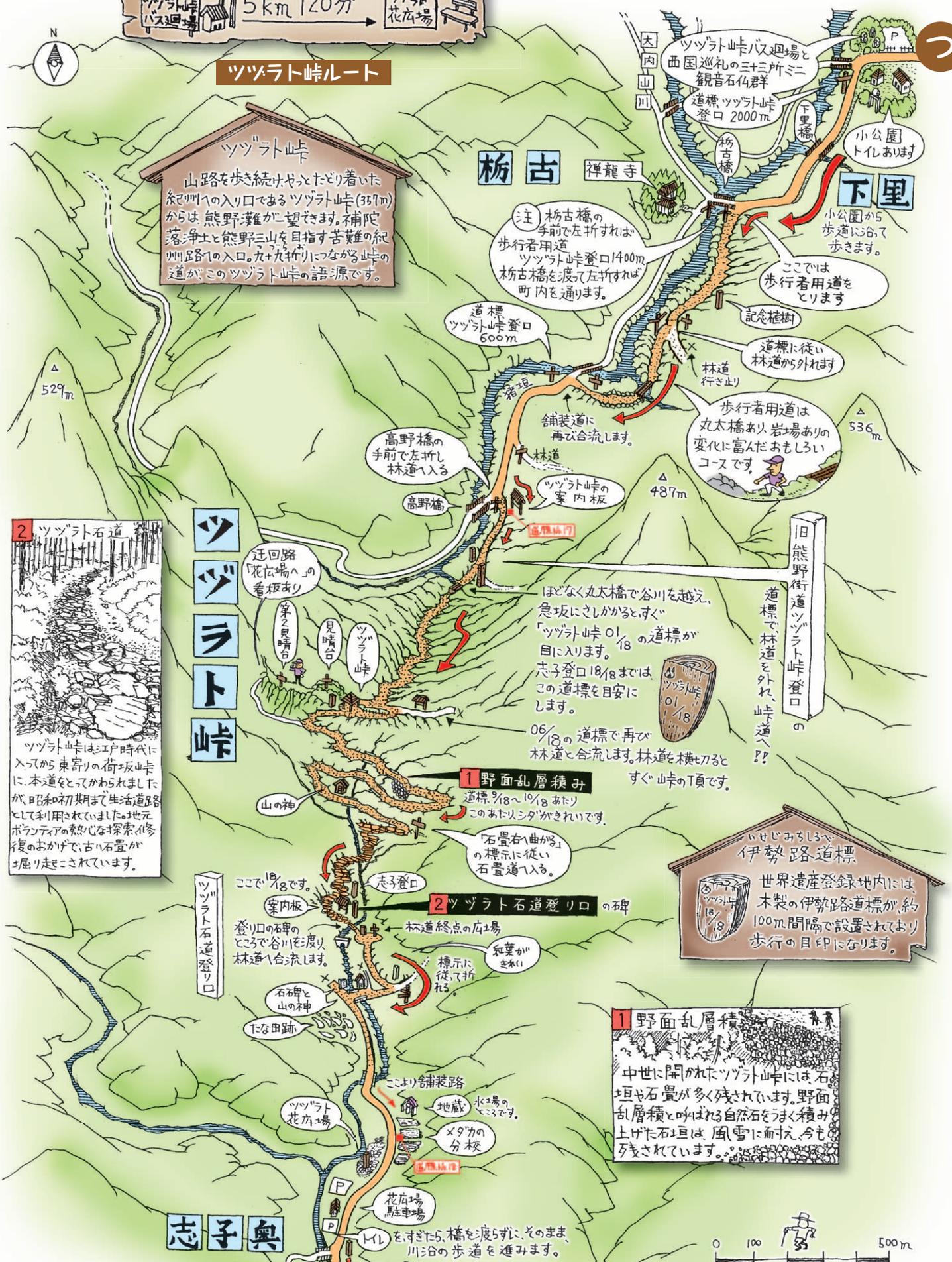


至 荷坂峠

十三
下里からツツラト峠を越え志子奥まで
5km 120分
ツツラト峠バス3回場
ツツラト花広場

ツツラト峠ルート

ツツラト峠
山路を歩き続けやせとどりに着いた
糸川川への入り口であるツツラト山峠(357m)
からは 熊野澤に一望できます。南陀
落浄土と熊野三山を目指す苦難の紀
州路各1の入口。九十九折りにつながる峠の
道がこのツツラト山峠の語源です。



注 枋古橋の手前で左折すれば
歩行者用道
ツツラト山峠登口1400m
枋古橋を渡り左折すれば
町内を通ります。

ここでは
歩行者用道を
とります

道標 ツツラト山峠登口
600m

道標に従い
林道から外れず

舗装道に
再び合流します。

歩行者用道は
丸太橋あり岩場あり
の変化に富んだおもしろい
コースです。

2 ツツラト石道
ツツラト峠は江戸時代に入つた東寄りの荷坂峠に、本道をとてかわりましたが、昭和初期まで生活道路として利用されています。地元ボランティアの熱心な探索と修復のおかげで、古い石畳が掘り起こされています。

迂回路
「花広場」の
看板あり
見晴台
ツツラト山
山の神

ほとんど丸太橋で谷川を越え、
急坂にさしかかるとすぐ
「ツツラト山 01/18」の道標が
目に入ります。
志子登口18/18までは、
この道標を目安に
します。
06/18の道標で再び
林道と合流します。林道を横切ると
すぐ山峠の頂です。

1 野面乱層積
道標 9/18 ~ 10/18 あたり
このあたりシタがきれいです。

「石畳右へ曲がる」
の標示に従い
石畳道へ入る。

2 ツツラト石道登り口の碑
松道終点の広場

いせみちろの
伊勢路道標
世界遺産登録地内には、
木製の伊勢路道標が、約
100m間隔で設置されており
歩行者の目印になります。

ツツラト石道登り口
ここで18/18です。
案内板
登り口の石碑の
ところで谷川を渡り
林道へ合流します。
石の神
山の手
な田跡

紅雲が
きれい

1 野面乱層積
中世に開かれたツツラト山峠には、石
垣や石畳が多く残されています。野面
乱層積と呼ばれる自然石をうまく積み
上げた石垣は、風雪に耐え、今も
残されています。

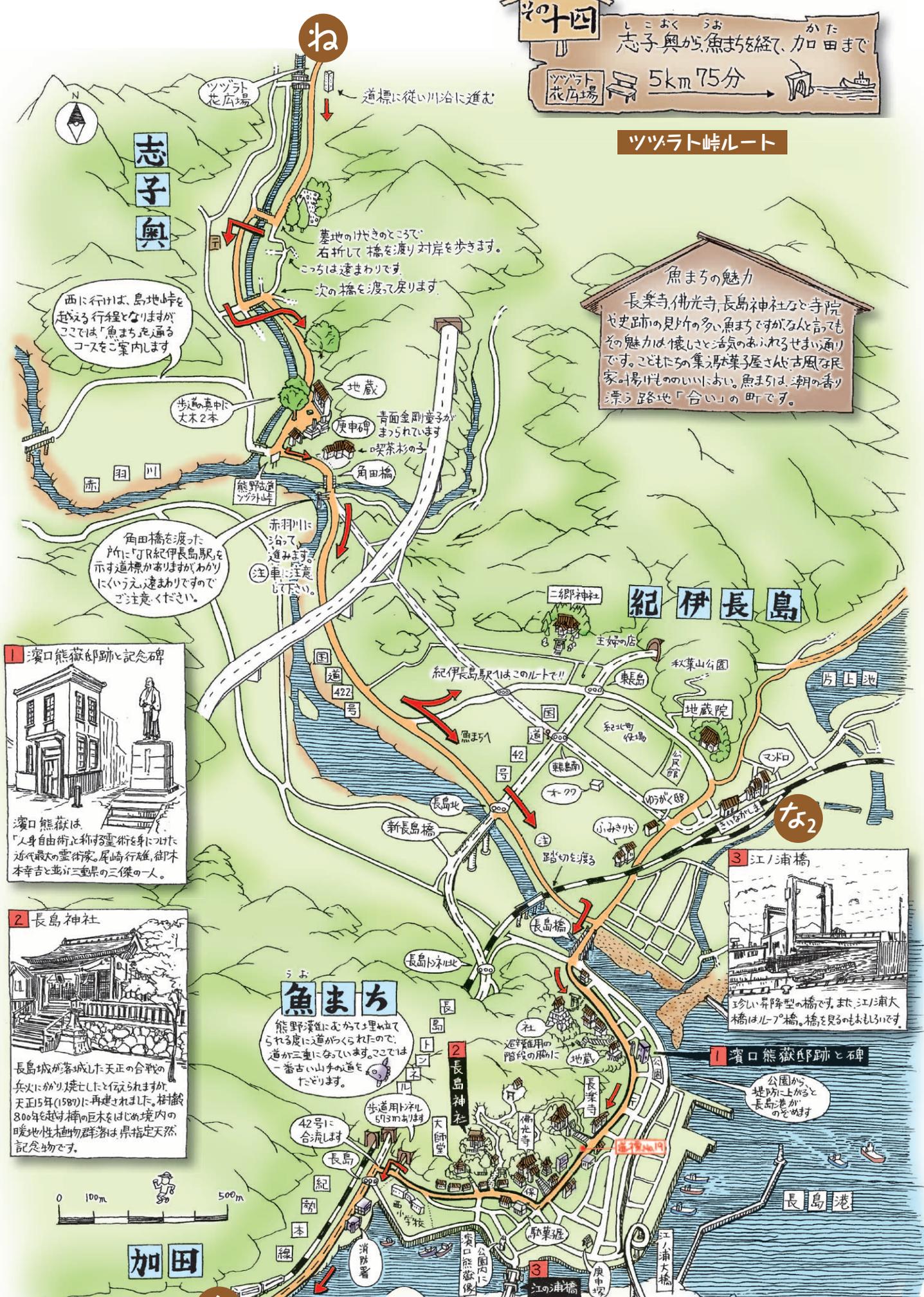
ツツラト花広場
ここより舗装路
地蔵
水場の
こぼれ
メダカ
の分校
花広場
駐車場
トイレ
をすぎたら、橋を渡らずに、そのまま
川沿いの歩道を進みます。



その十四
志子奥から魚まちを経て、加田まで
5km 75分

つつらと峠ルート

魚まちの魅力
長楽寺、佛光寺、長島神社など寺院や史跡の見所の多い魚まちですがなにも言ってもその魅力は懐かしさと活気のあるせまい通りです。こもりの集落が菓子屋さん、古風な民家、湯けしものいいおい。魚まちは、潮の香り漂う路地「合い」の町です。



志子奥
西に行けば、島地峠を越える行程となりますがここでは「魚まちを通るコースをご案内します」

墓地のけさきところで、右折して橋を渡り対岸を歩きます。こっちは遠まわりです。次の橋を渡り戻ります。

角田橋を渡った後、「JR紀伊長島駅」を示す道標がありがたかわりにいづえ、遠まわりですのでご注意ください。

1 濱口熊蔵邸跡と記念碑

濱口熊蔵は、「人身自由術」と称する霊術を身につけた近代最大の霊術家。尾崎行雄、御木本幸吉と並ぶ三重県の三傑の一人。

2 長島神社

長島城が落城した天正の合戦の兵火にかり焼亡したと伝えられますが、天正5年(1577)に再建されました。樹齢800年を越す榊の巨木をはじめ境内の暖地性木動物群落は、県指定天然記念物です。

3 江戸浦橋

珍しい昇降型の橋です。また、江戸浦大橋はループ橋。橋を見るのもおもしろいです。

1 濱口熊蔵邸跡と碑

公園から、堤防に上がると長島城かのをのぞけます。

魚まち
熊野深道にあかて埋め立てられる度に道がくらくらしたので、道が三重にのびています。ここでは一番古い山手街道をたどります。

加田

荷坂峠
おきみたら さいはがしま
沖見平からJR紀伊長島駅まで
45km 90分

荷坂峠ルート

東長島

ね2

沖見台以降、何度か「江戸道」と「明治道」のコースが分かれてきます。お勧めは、明治道です。道標を認識しておね!



注 ところどころ大きな段差や歩きづらい箇所があります。

明治道の分岐は川のせせらびと共に... いやされるよ

猪垣=見送られて里へ出た

猪鹿庁

1 一里塚石仏碑

1 一里塚石仏碑

周囲の様子は河川改修や道路の整備により変わってしまいましたが昭和初期には石仏の背後にこんもりとした土塚が突き出ていた。この辺りは土地台帳にも小字名として「一里塚」と呼ばれる。

国道

42

号

Xカッター

わー柿!!

国道の下をくぐります

片上水源地

エビス様と黒猫がお出迎え

防空壕の跡が...

トイレと駐車場

使申示司

片上集会所

注 荷物の横降りし等で、フックリフト等が道を往來している時があります。気を付けて!

タイムが あえば 干物の火を見れる

片上南

コメリ

トイレと駐車場

熊野古道からは沼水まが池沿いの散歩道もお勧めですよ。道の馬天マンボウの駐車場からアクセスします。

歩道橋を渡り、下りきまますぐ進んでOK。古道を行くなら、いったん国道方面へ入りパチンコ店の前の道をすすんで下さい

東長島トンネル

片上池

喫茶店

白竜祠

本勢

紀

線

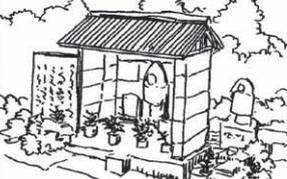
萩原橋



ね2 (P.14 に戻る)

十五 加田から一石峠を越え、古里まで
4km 60分

1 加田石仏道標



荷坂峠が本道となり以前は、ツツジ峠を越え、島地峠を経て加田に至りました。この石仏のある峠が新しい熊野街道の交差点にあります。

注 ここが一石峠1の入口。国道42号の歩道を外れ、踏切をわたり山峠道に入ります。

危険!! 正面の山峠道をとり、いよいよ一石峠越えです。林道を横切ります。

再び林道。合流したらそのまま林道を進みます。

注 ケントの脇をすりぬけます。舗装路にでたら古里海岸を目指します。

踏切を渡り42号に合流したら、そのまゝ歩道をすすみます。

古里には尺宿が沢山です。

せいかく、古里海岸においでいます。

注 古里トンネルの手前で、左手の坂を上がり、ホテル裏の坂をすけて遊歩道を歩きます。

一石峠

長島から古里へはこの一石峠と平方峠を越えています。一石峠の一部は消失しているため、その間は林道を通ります。弘化元年(1845)、下総の神戸由左衛門の「道中日記帳」に「一石坂とつ峠」と記されている名のある峠です。

2 古里海水浴場



夏場は大勢の海水浴客で賑わう人気のスポットです。波とにわかれ古里温泉にかり尺宿に泊まるのもいいですね。



ら

な

双山島

赤野島

十六
 古里から三浦峠を経て、三浦まで
 5.5km 120分
 始神峠登り口



熊谷道 三浦峠

道瀬

三浦峠
 熊谷道登り口から
 JR三野駅まで
 約2.5km 60分の
 行程です。

道瀬
 踏線橋の
 手前で左折し、
 木道を進みます。

遊歩道の行き
 止まり手前で、左手の
 山道をくだります

赤い橋を渡り
 堤防にでたら、そのまま
 海岸に沿って歩きます

水平線に
 島々が見えます

民家の路地には
 入り口、そのまま堤
 防を歩きます

前方、
 右の舗装道
 を進みます

注
 木道に入ら
 ら、すぐに斜面左手に
 登る山道があります。これが
 三浦峠(熊谷道)
 登り口です

三浦

海蔵寺

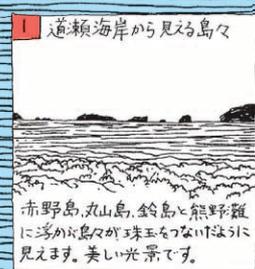
割烹の宿美鈴
 からすみ工房

JR 本線

女天神
 さくら広場

食事処を
 越えたら、左折し
 広場に入ります

広場を越えたら、
 水尻谷に沿って右折し、
 未舗装路を進みます。発電
 所をすぎたら、始神峠
 登り口です



道瀬海岸から見る島々

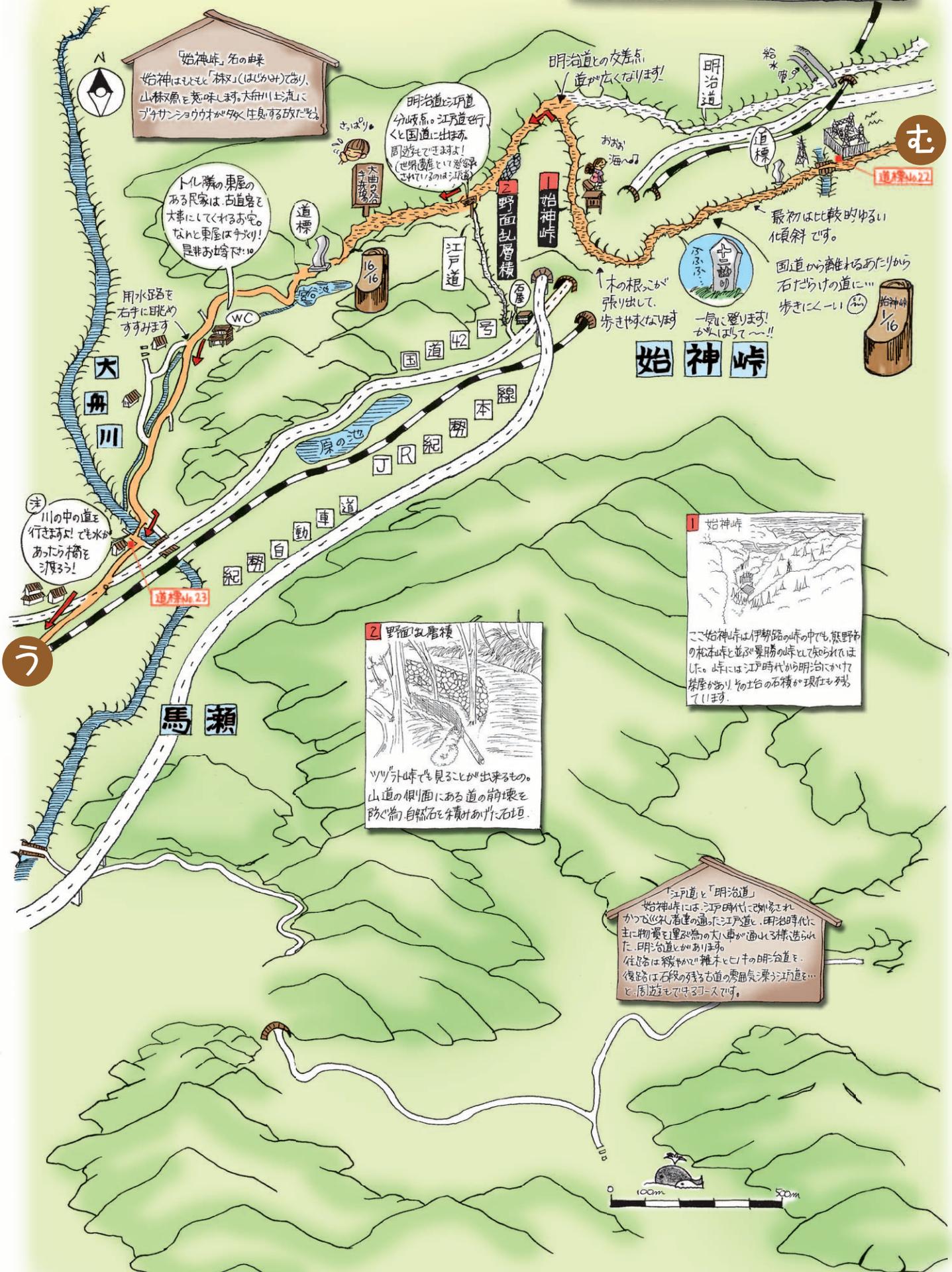
赤野島、丸山島、鈴島と熊野灘
 に浮かぶ島々が珠玉をつないで
 見えます。美しい光景です。

三浦峠道(熊谷道)
 道瀬浦の標高113mの三浦峠を越え、
 三浦の町に至るこの道は、満潮時に潮が
 湿地帯をよけ、熊谷と呼ばれる山を
 迂回するため、熊谷道と呼ばれて
 います。大正6年にトンネルが開通する
 までは、唯一の道路として果
 実していました。



む

の十七
 みらう はじかみとうげ うませ
三浦から始神峠を経て馬瀬まで
 5km 100分



「始神峠」名の由来
 始神はもともと「林又」(はじかみ)であり、山林又鳥を意味します。大舟川は流に「ササシヨウウオ」がたく住息する故にとも。

明治道の旧道
 分岐点。江戸道也行くと国道に出発。周辺でよく見られるのは江戸道と明治道とが交差する点です。

トハ様の東屋のある民家は、西道寄と大車にしてくれるお宅。なほ東屋は手取り! 是非お立ち寄り!

用水路を右手に目視めすすみます

川の中の道を行きまわす! でも水があつたの木の葉を渡す!

明治道との交差点 (道が広くあります!)

最初は比較的ゆるい傾斜です。

国道から離れるあたりから石だらけの道に... 歩きにくい!!

木の根っこが張り出して、歩きにくい! 是非お立ち寄り!

始神峠

1 始神峠
 ここ始神峠は伊勢路の峠の中でも、繁野の松本峠と並ぶ異色の峠として知られてきました。昔には江戸時代から明治にかけて茶屋があり、その土台の石積が現在も残っています。

2 野面乱層様
 ツツジ峠でも見ることが出来るもの。山道の根元面にある道の崩壊を防ぐ為、自然石を積みあげた石垣。

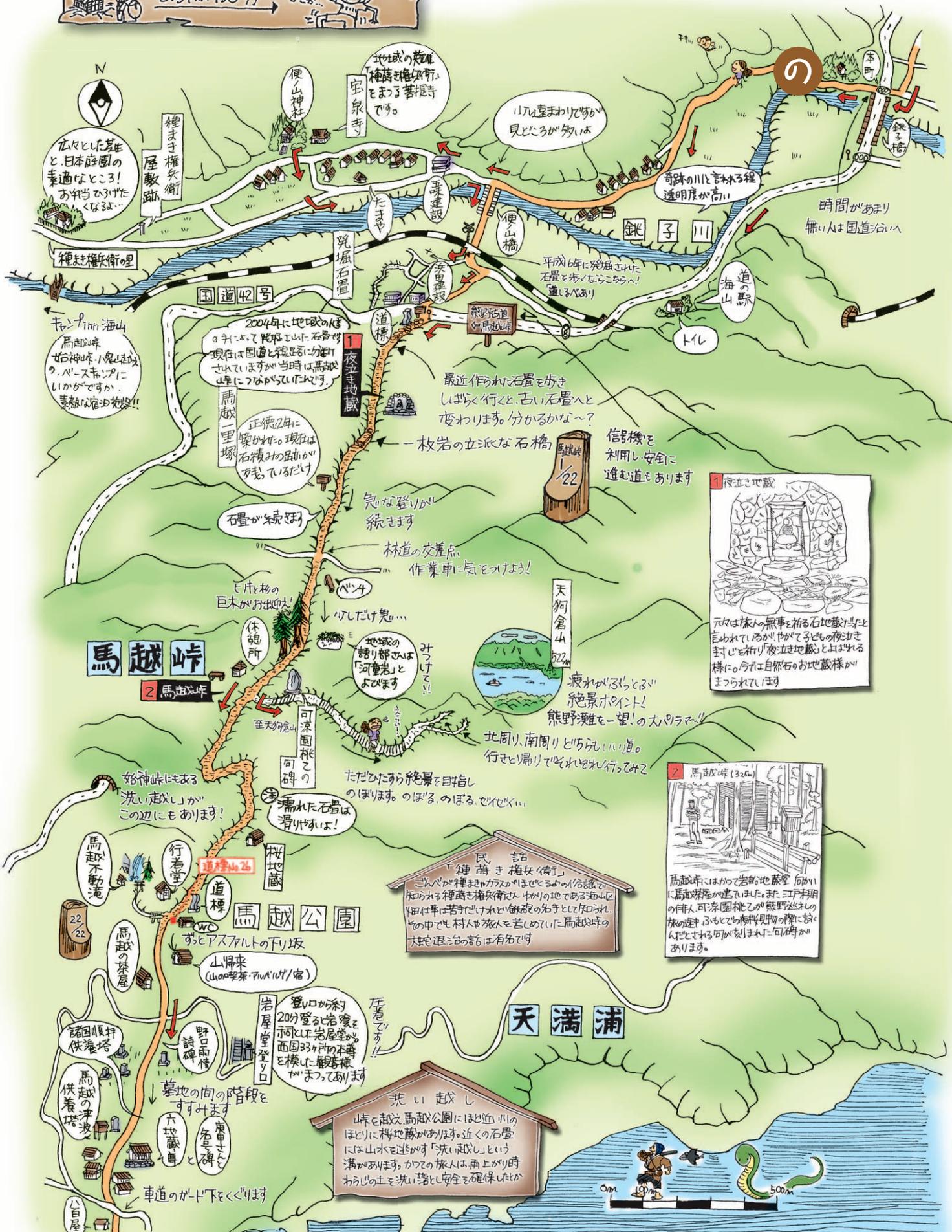
「江戸道」と「明治道」
 始神峠には、江戸時代に造られたかつての古い道と明治時代に主に物資を運ぶ為の、車が通れる様造られた明治道とがあります。往きは新幹線、復旧は石段の残る古道の雰囲気漂う江戸道と周辺まで見えます。



その二十

あいが まごせとうげ きたうらなう
相模から馬越峠を経て北浦町まで

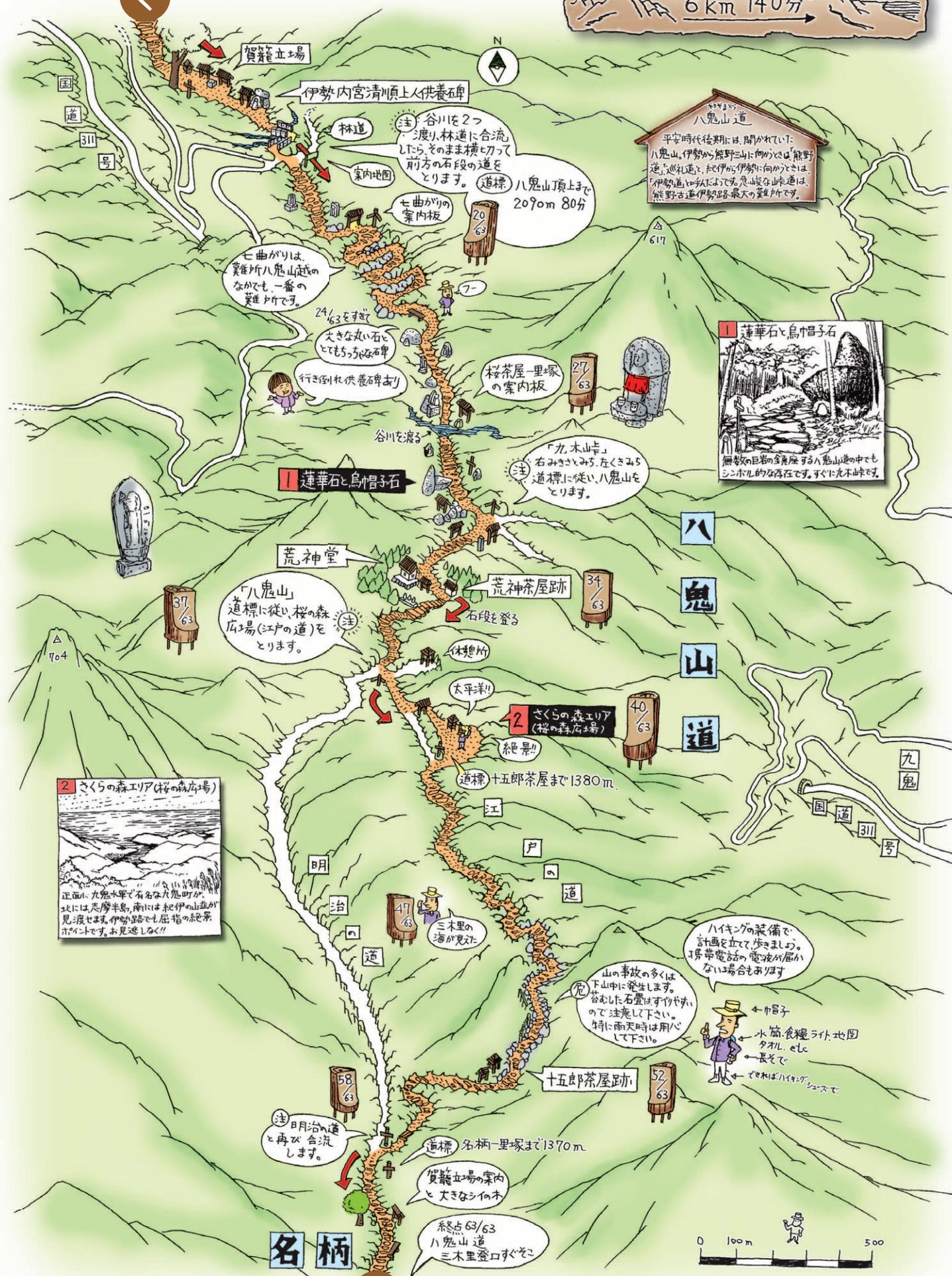
5.5km 130分



民話 「柳蒔き権矢衛」
 この川が柳まき権矢衛の世にさかぬ川と伝説に知られる。柳蒔き権矢衛は、この川に落ちた。柳蒔き権矢衛は、この川に落ちた。柳蒔き権矢衛は、この川に落ちた。

洗い越し
 峠を越え、馬越公園には北浦川のほとりに柳地蔵が祀られています。近くの石畳には山水を洗う「洗い越し」といって満ちます。かつての旅人は、雨上がり時わらじの上を洗い、落し安全を確保していた。

その三十式
 八鬼山 九木峠 三木里登り口
 賀籠立場から八鬼山峠を経(名柄)まで
 6km 140分



八鬼山道
 平安時代後期には開かれていた八鬼山。伊勢の熊野三山に向かえば熊野道、巡礼道と、紀伊の伊勢に向かえば、伊勢道といふ人によって急峻な峠道は、熊野古道伊勢区最大の難所です。



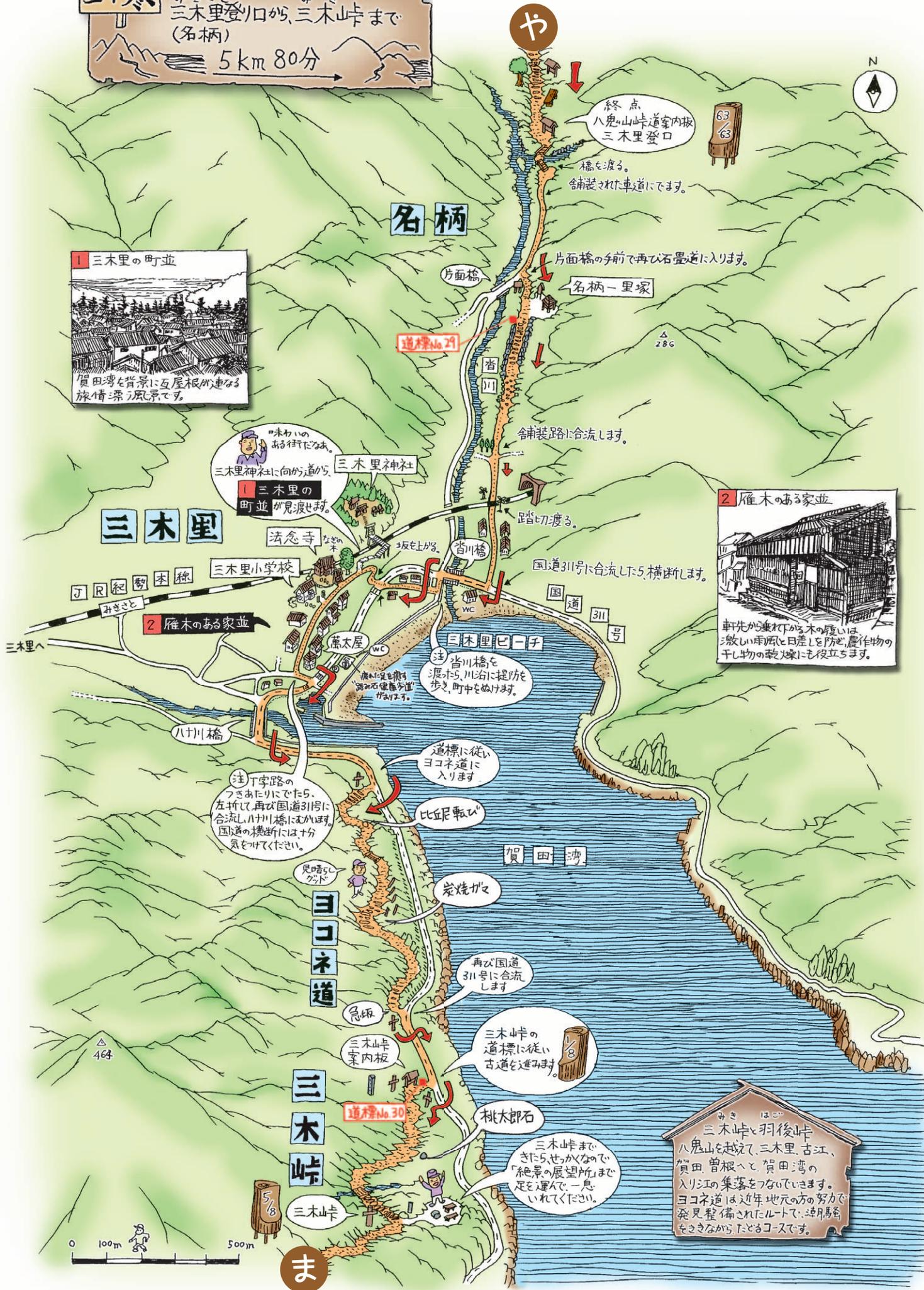
ハイキングの装備で、手画を立って歩きましょう。携帯電話の電波が届かない場合もあります。

山の事故の多くは山中に発生します。岩おとした石壁はすべりやすいので注意して下さい。特に雨天時は用心して下さい。

ヤ
 ← 帽子
 ← 水筒 食糧 ライト 地図 タオル etc
 ← 長そで
 ← せきばし ハイキングシューズ

道標 名柄一里塚まで1370m
 賀籠立場の案内と大きな方向板
 終点 63/63
 八鬼山道
 三木里登り口すぐそこ

三木峠
三木里登山口から三木峠まで
(名柄)
5km 80分



や

名柄

三木里

三木峠

ま

終点
八鬼山峠道案内板
三木里登山口

橋を渡る。
舗装された車道にです。

片面橋の手前で再び石畳道に入ります。

名柄一里塚

合舗装路に合流します。

踏切渡る。

国道311号に合流して5横断します。

道標に従い
ヨコネ道に
入ります

比丘尼転び

炭焼カマ

再び国道
311号に合流
します

三木峠の
道標に従い
古道を進みます。

桃太郎石

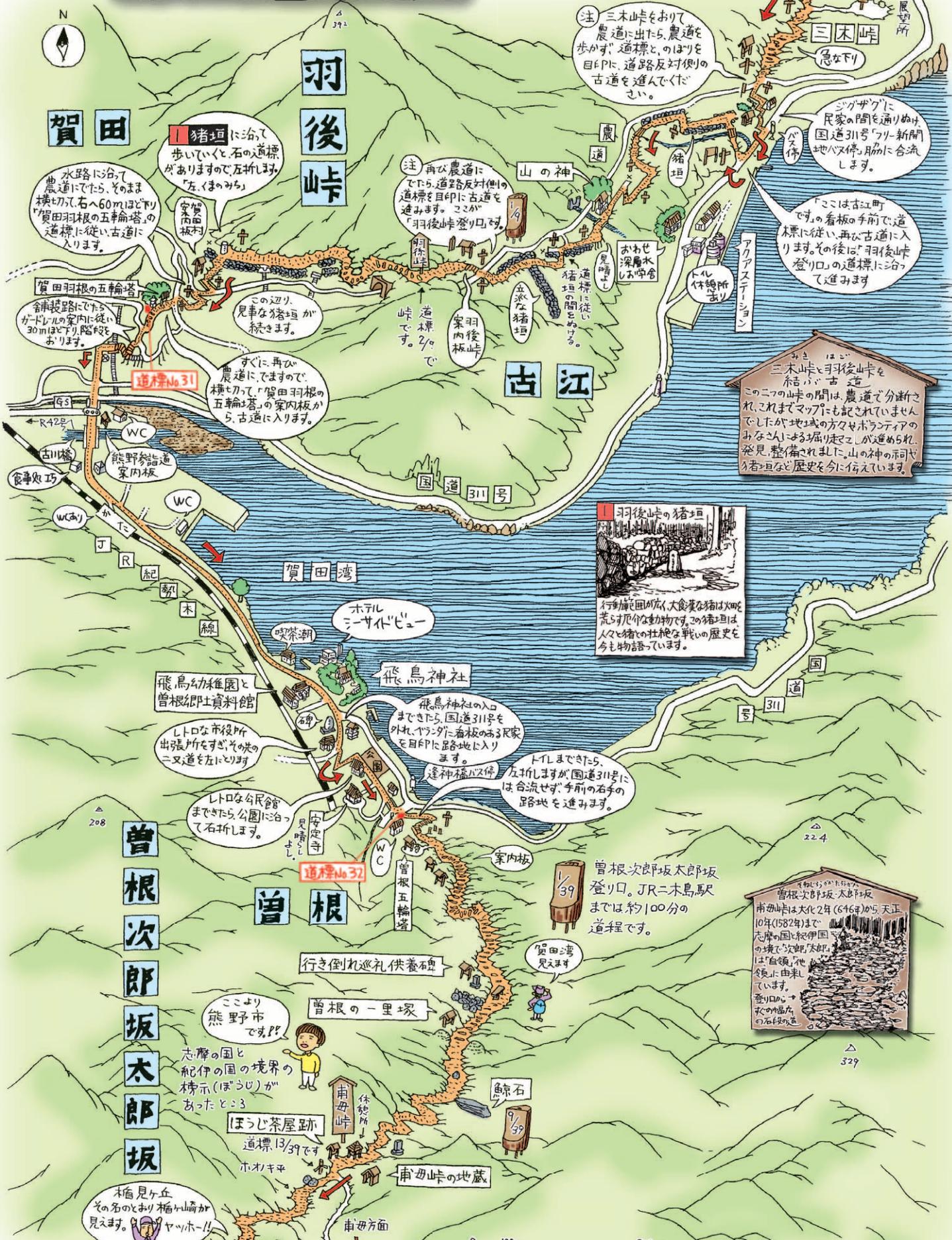
三木峠まで
ぎらぎらしくなると
「絶景の展望所」まで
足を運んで、一息
いれてください。

三木峠と羽後峠
八鬼山を越えて、三木里、古江、
賀田曾根へ。賀田湾の
入り江の集落をつないでいます。
ヨコネ道は近年地元の方の努力で
発見整備されたルートで、津馬寄
をさきながら上るコースです。



その二十四
みき 三木峠から 賀田 曾根を 南母峠まで 歩いて、(梅見ヶ丘)
6.5km 120分

ま



注 三木峠をおりて 農道に出たら、農道を 歩かず、道標とのほりを目印に、道路反対側の 古道を道んでください。

ジグザグに 民家の間を通りぬけ、 国道31号「フル新聞 地ハズ停」の角に合流 します。

ここは古江町 での看板の手前で、道 標に従い、再び古道に入 ります。その後は「羽後山 登り口」の道標に沿っ て進みます。

三木峠と羽後山を 結ぶ古道。 この二つの峠の間は、農道で分断さ れ、これまでマップにも記されてい ませんが、地域の方々やボランティア のみなさんによる掘り立て道が造られ、 発見、整備され、山の神の祠や 猪垣など歴史を今に伝えています。



羽後山の猪垣

伊賀野神社が近く、大食糧な猪垣は、 荒れすべりな力物です。この猪垣は、 人々や猪垣の杜絶な戦いの歴史を 今も物語っています。

南母峠は文化2年(646年)の5天正 10年(1582年)まで、志摩の国と紀伊国 の境で次郎太郎 は「白領」地、 今も由來 しています。 登り口、 心のゆたかな 石段の意。

賀田

羽 後 峠

古 江

曾 根 次 郎 坂 太 郎 坂

曾 根

け

二十五

ほほ 二木島山峠から 逢神坂峠まで
(楯見ヶ丘) 逢神坂峠
5km 130分

曾根次郎坂太郎坂

南母山峠
楯見ヶ丘

け

二木島峠
逢神坂峠

鯨の供養碑

猪垣記念碑

供巡養礼碑

西の谷橋

バイパスに
でたら、そのまま
横切つて、道標に
従い進みます

二木島湾

二木島

注 JRの高架
をくぐつたら、ふたあいの家の
手前、馬車場奥の路地に
入ります。正面の山頂に「鯨の
供養碑」が見えますので
目印にしてください。
つぎあたり左折です。

階段を
上がれば家
の間をぬけます

WC&東屋

案内板

新逢川橋を
渡つたら、石折し、
高架をくぐります

バス停

キリシタン丁籠

国道311号に
てり、しばらく 国道
に沿って歩きます

二木島山峠
逢神坂峠 登り口

二木島山峠
逢神坂峠登り口から
終点の新鹿町登り口
までは、3kmの
行程です。



遊木

「逢」
逢川の逢、逢神の逢、逢の字は
伊勢の神様と熊野の神様の出会いに
所因の意味がこめられています。
山峠の位置は
紀州藩五代
藩主後、代
将軍吉宗に
整備された
伝えられ、
美しさを保っ
ています。

二木島湾の風景
入江に面した急な傾斜地に、家々
が、積み重なると北の山村の風景
は、海と山に生きた人々の暮らし、歴史
を物語ります。阿可古神社(楯見ヶ
丘)方面に堂古神社のある二つの山に
囲まれた二木島湾は、静かな印象です。



二十六
にしまあのみぞか はたす
二木島峠から波田須神社まで
5km 100分

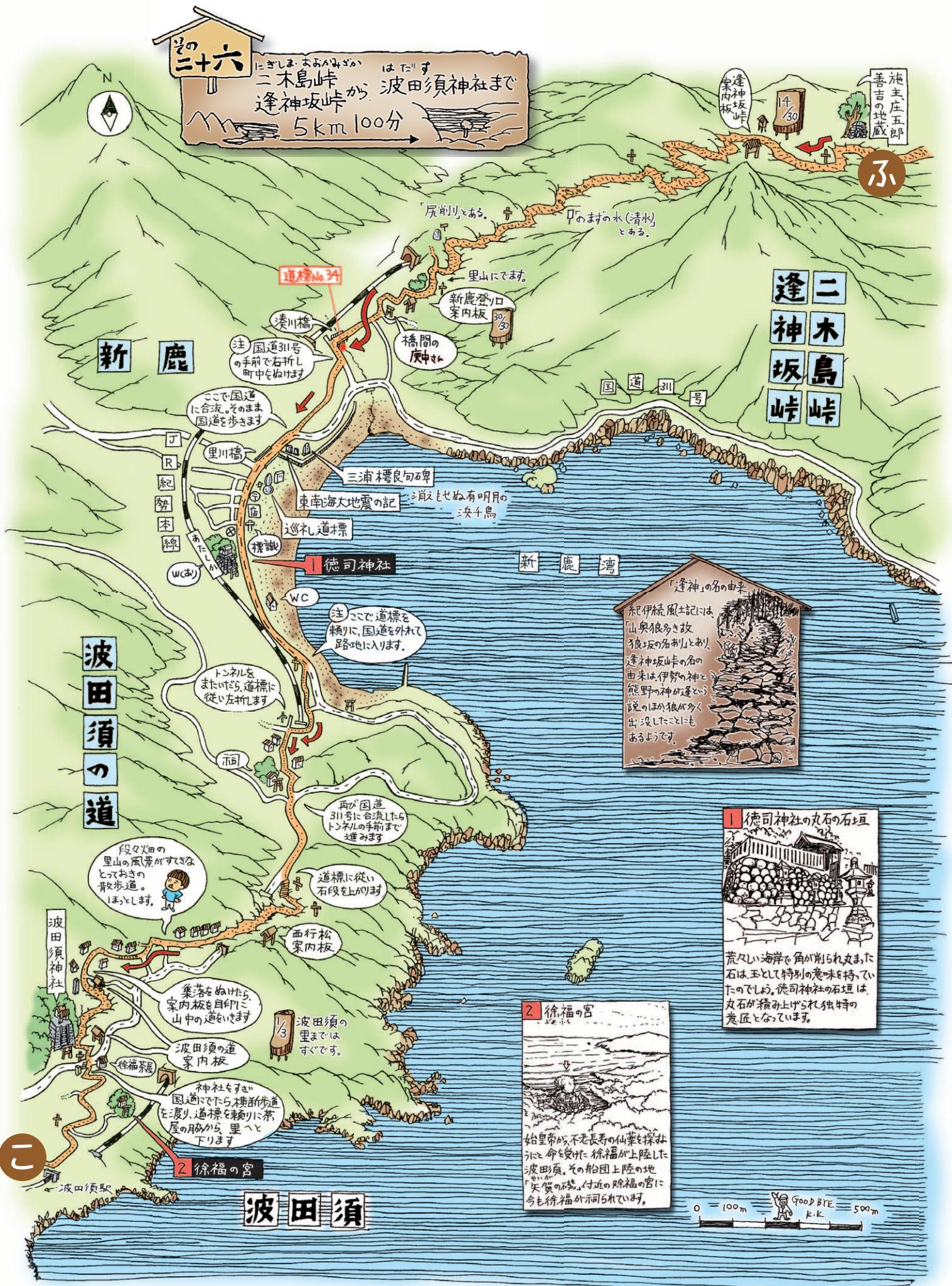
逢神坂峠
案内板
14
30
施主庄五郎
善吉の地蔵

ふ

逢二
神木
坂島
峠峠

新鹿

波田須の道



「逢神」の名の由来
系伊統風土記には
山奥狼多き故
乃良坂の名刺しとあり
逢神坂峠の名の
由来は伊勢の神と
熊野の神が逢つた
説のほか狼が多く
出没したことに
あるようです。

1 徳司神社の丸石の石垣
荒しい海岸の角が削られ、丸石は玉として特別の意味を持つたので、徳司神社の石垣は丸石が積み上げられ、独特の意匠となっています。

2 徐福の宮
始皇帝が不老長寿の仙薬を探訪し、命を授け、徐福が上陸した波田須。その船団上陸の地「実質の不老」付近の徐福の宮に今も徐福が祀られています。

段々田の里山の風景がすてきな
とっておきの
散策歩道。
ほっとし時。

二

波田須

0 = 100m 500m
GOOD BYE K.K.

その二十七 ぼたす 波田須 観音道(かんのち) おおどまり 神社 から 大吹峠(おおふきのたけ)を経て(大泊) 3.5km 120分



3 大観猪垣道

伝承を頼りに大吹峠と観音道をつなぐコースを掘りおこし、地元の方の協力により復活した道です。ここにしかなく猪垣の三叉路や「猪おとし」を見ることが出来ます。当時の人の苦勞が窺はれる、見事な猪垣です。

2 文字岩

忍憤動

親の仇討ちと、相対面に面打ちにして、西甲備守なる武工が、その者たちの命をあわれみ、死着の供養と、今後の殺生を自身に禁ずる為、刻まれたとされる巨岩

1 徐福の宮

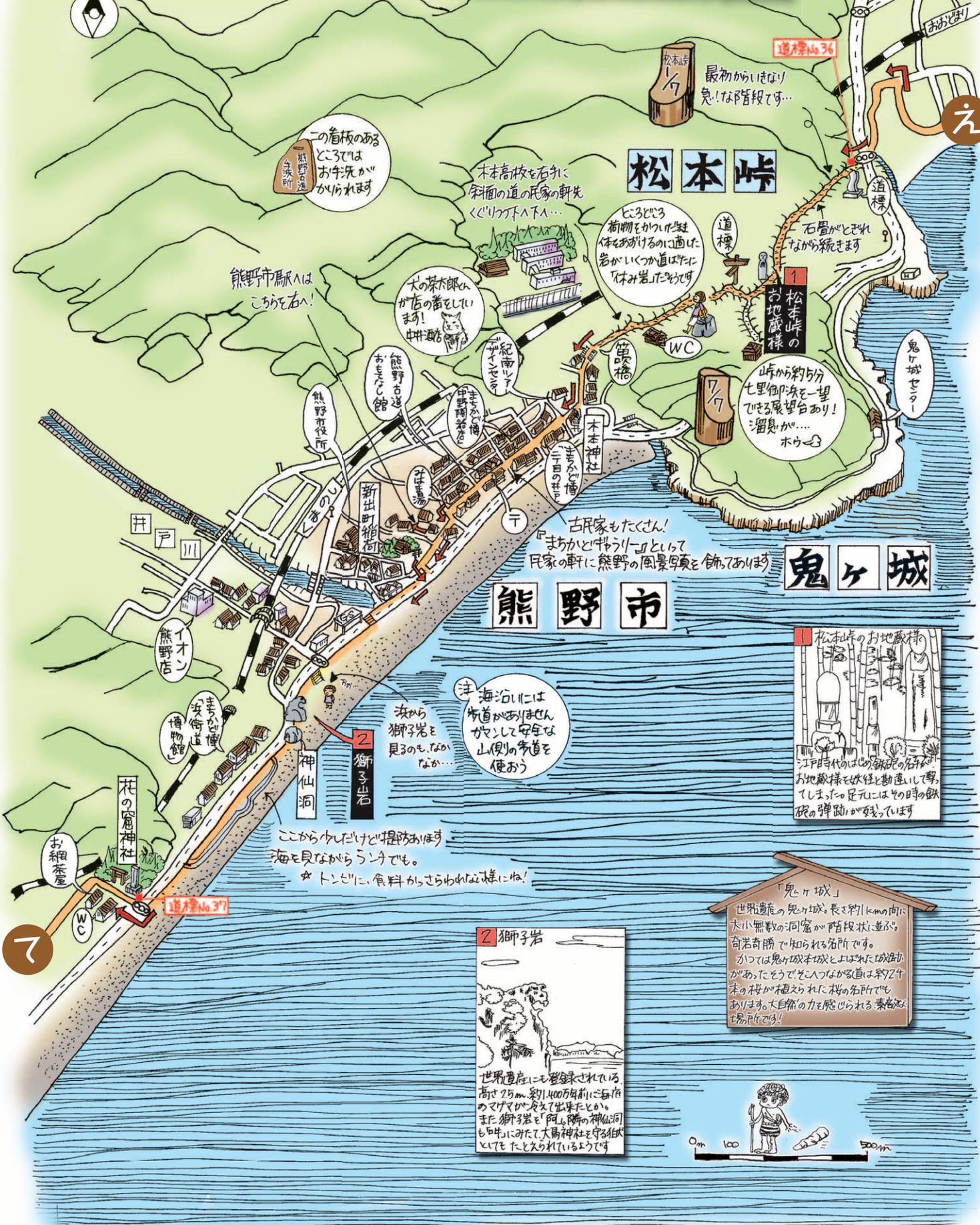
木末の葉をとり、中国の海を、徐福の船に乗り、探検したとされる「天台島」の宮がある

観音道

波田須と大泊を結ぶ観音信仰の道。入口は大泊側。全国に観音信仰が普及した江戸時代、多くの信者が西国三十三所の石仏を参詣された。山頂の鬼退治の伝説が残る。清水寺(白観音)までの参道には、西国三十三所の観音と並びます。



二十八
まつもととうげ はな いぬじま
松本峠から花の窟神社まで
4.5km 120分



熊野古道
熊野市
熊野市駅へは
こちらを右へ!

木本高枝を石札に
朱欄の道の民家の軒先
くぐり下へ下へ...

松本峠

七三三三
葡萄をかたけを
体をあけるのに適ひ
若かいくつか道は
「木み岩」にせり

石畳がとぎれ
なまが流れます

松本峠の
お地蔵様
峠から約五分
七里御坂を一望
できる展望台あり!
「留鳥か」...
ホウ

犬の茶本郎
が店の番をして
います!
中井酒

熊野古道
おまじない館

紀南レオ
おまじない館

中井酒

木本神社

古民家もたくさん!
「まちかど博物館」として
民家の軒に熊野の風景写真を飾っています

鬼ヶ城

熊野市

松本峠のお地蔵様
江戸時代のはじめの御坂の名所が
お地蔵様を妖怪と勘違いして撃
てた。その足元にはその時の鉄
砲の弾頭が残っています

注
海沿いには
布道がありません
かして安全な
山側の古道を
使おう

2 獅子岩
海から
獅子岩と
見るのも、はか
な...

ここから少しだけと提防あはす
海を見ながらうけでも。
★ トンネルに、食料からさらわれたい様にね!

「鬼ヶ城」
世界遺産の鬼ヶ城。長さ約1kmの間に
大小無数の洞窟が階段状に並ぶ。
奇岩奇勝で知られる名所です。
かつては鬼ヶ城本城とよばれた城跡が
あったとせうで、そのつばが長さ約2千
本の杉が植えられ、杉の名所でも
あります。大自然の力を感ぜられる景観は
見事です!

2 獅子岩



世界遺産にも登録されている
高さ25m、約1,400万年前に海面
の水位が低下して出来たといか
また獅子岩と阿比の神仏洞
も中に閉じた大鳥神社を守る鉄
壁もたとえられているようす



7

その三十九
 はな いわじんじや ありまちやう
 花の窟神社から有馬町まで
 4.5km 65分

7

有馬町

産田川

大前池

熊野倶楽部
 約500m

あ



道標No.37

花の窟神社

口有馬老官塔

東洲堂の博覧

民俗資料館

郵便局

立石の道標

七里御浜

注
 国道と合流
 横断歩道を
 渡り際は
 左を確認!

堤防で海を見ながら
 雑木林で森林浴しつづらめ
 どちらも捨てがたいコース!



道標No.38
 いったん国道へ戻りますか
 またすぐに再南しますよ。



第三十 熊神志原尻から御濱町市木里塚まで
 4km 60分
 海側
 山側

あ

国道42号の下をくぐり
 旧道を行きます。
 非常に天井が低い!!
 背を丸めていこう...

御濱町

1 浜の龍神燈

浜の松並木の中にひっそりと佇む
 高浪鎮めの神として、大い厚手の
 葉の巨木たちが庇ったもの

2 浜辺の水神塔

高波に押し潰され砂利に押しつぶされた代り、自然潮位
 目印の標識のこけしに、潮水の害を憂い、自然の力を
 畏れ、早急と神意が示されたか作られた。建造年は不明

3 市木の一里塚

親不知里塚までは一里の塚とてあり、その
 海側の塚・山側の塚とあり、両塚とも
 大い松、雑木の密林となっていた

親不知の不知

西国三十三箇所所附図に、市木辺各一里の岸程
 に、親不知の不知なる水神の難所。(3ヶ所)
 「住米の夕の引張をわんか吹とはいて獲るなり...中略
 波濤にのめりて命をたぶらぬに、向て親不知の不知
 ①市木川河口(親不知川) 熊野市御濱町
 ②志原川河口 御濱町志原
 ③市木川河口 下市木
 この道は崎嶇凶悪なり、河を渡り難し、潮にさらわ
 れ命をとおとせ、死者も少くなく、たふさといふ

国道を行くもよし
 防風林を行くもよし

防波堤を歩いてきた方へ
 横断歩道まで
 歩道ありません。
 車に注意!!

国道は危険なので
 旧道を行きます

防風林の小道も
 防波堤もないので!!
 国道を歩きます



さ

さ

その三十一

いりきかわ あたわ
 中木川から阿田和まで
 4km 60分
 ひまふ みかん



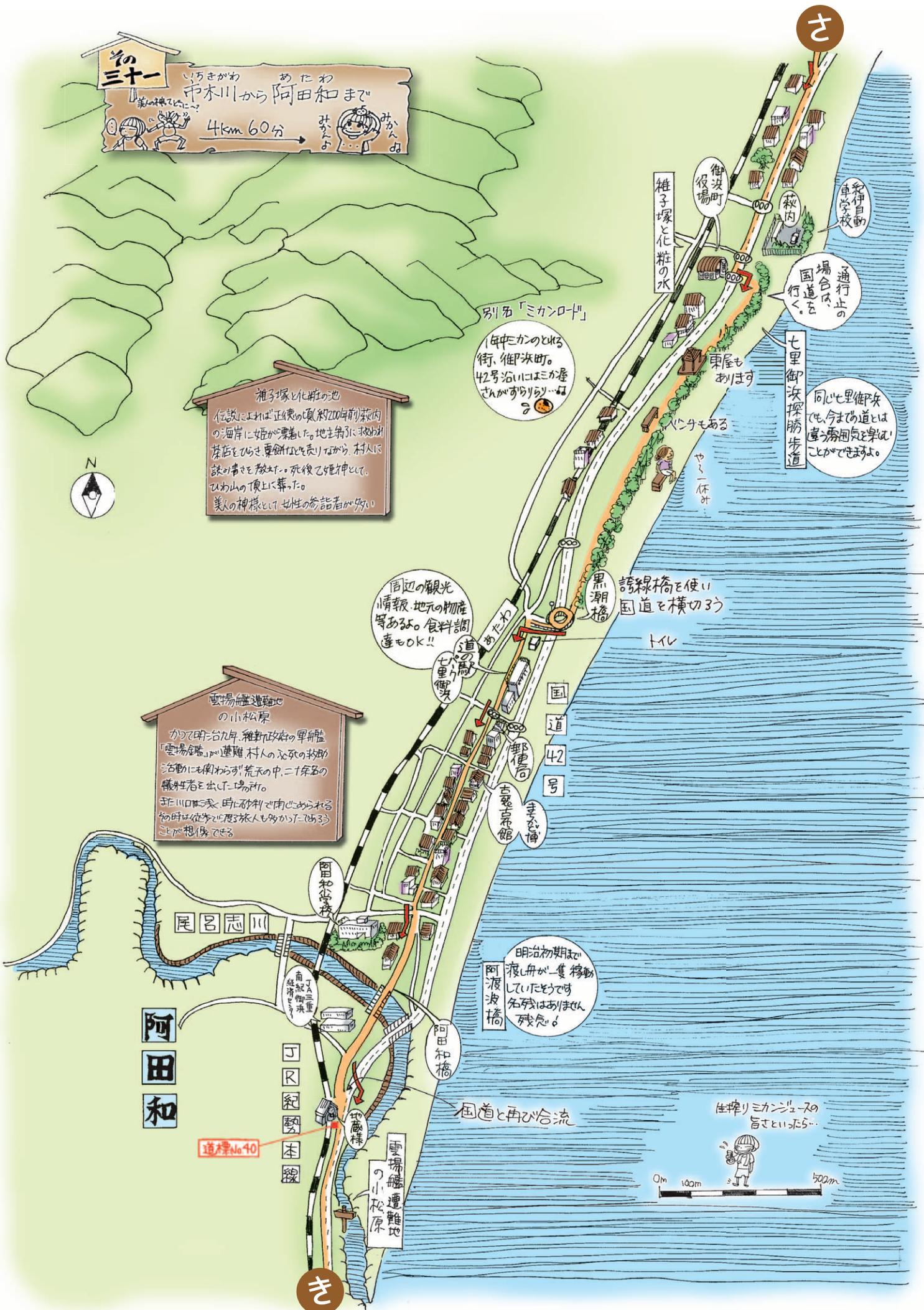
椎子塚と化粧の池
 伝説によれば正徳の頃(約200年前)萩内の海岸に姫が漂着した。地主翁に救われ茶店をひらき粟飯を炊きながら、村人に談ひ書きを教へた。死後乙姫神として、ひまふの頂上に葬られた。美人の神様として、女性の参詣者が多い。

雲場磁道難地の小松原
 かつて明治九年、維新政府の軍艦「雲場磁道」が遭難。村人の必死の救助活動にも関わらず、荒天の中、二十名もの犠牲者を出して帰郷した。現在、川に流れて、時に砂利で閉じこめられる。物時は定数と思え、旅人も多かり、この想像である。

阿田和

道標No.40

き



別名「ミカンロード」

年中かんのゆる街、御末町。42号沿いにはミカ屋さんがずらり♪

通行止の場合、国道を迂回する。
 七里御末探勝歩道

同じ七里御末でも、今までの道とは違う雰囲気を楽しめることができます。

周辺の観光情報、地元の物産等がある。食料調達もOK!!

踏線橋を使い、国道を横切ろう

国道42号
 郵便局
 吉島吉原
 手紙の橋

明治初期まで、渡舟が隻移動していたそうだが、名残はあまりに残念。

住持リミコンジューの旨さといふさ...



その三十二
こまばら
い松原から 紀宝町 井田まで
4km 60分



1 六部の墓

慶応3年(1867)親戚の凶中父親が病で亡くなった。娘は大塔村の寺に預けられ(後、尼僧と成)この墓をたてた。

2 比石様(ビシキ様)

女性の坐礼着が行列木下の上の土間に残る。その思われる。この頃の物は不明。

3 徳本上人名号碑、夷比青像と墓

奥にある徳本上人名号碑は、かつての標以のりな土地に400年前に建立された。江戸時代に庶民に広まっていた仏教信仰の根拠を身置諸ととも上人のたゞな遺徳を表すものといえる。

茶屋地
この徳本上人のすまひから約500mの間は、地名が示すとおり旅館や茶屋があった土地。熊野三山へ参る人や、熊野川の筏流しの人の宿舎や休憩の場所でした。

紀宝町
井田

くねくねと細い道... 道なりに上へ上へ...
突然 道のみ中に大岩

この2つの看板のある角に山側へ進みます見落とし注意!!



横手地藏
見松寺
東海道跡の蔵... 本所 梅花観音... 札所

横手地藏を 目指して歩く

畑の中にある 見つけやすい~

3 徳本上人名号碑 夷比青像と墓

2 比石様(ビシキ様)

1 六部の墓

とこざとりに 海へ抜ける道。 深呼吸して 海へ行こう

民家の境内に あります。 お参りの際は 快礼の儀様

聖観世音菩薩 井田観音

JRの高架橋 くらっていきます

井田神社

無人市が 多いよ

茶屋地(地名)

馬場路

郵便局

井田小学校

その三十三
 のろしびあと くまのかわ
 狼煙場跡から 熊野川まで
 ほろ 4km 70分
 もろび...

1 井田一里塚跡
 一里塚跡
 そとは築土した土の小石をのりだだけ
 けの跡も、井田村の古民家が地蔵堂
 昔、新巻の塚跡にあに浅敷橋のつ
 こまで一里といふ距離の集りにした

2 横子延命地蔵
 地蔵堂にある湧水は指の強いともこの水ど
 手を洗うと指の腫れが治るといふ伝説が
 あり、地蔵の手に親しまれてます



3 首なし地蔵と導引地蔵
 この地蔵の先道は二筋に分かれ、左は
 上野行道とよ呼ぶ、右は熊野行とよ呼
 ぶ。神内、昔の旅人の分岐で熊野川河
 口から、ここに地蔵と建立した。

三十三
 なるかわ しまの ばやたまにしゃ
 成川から熊野速玉大社まで
 1.5km 20分
 お疲れ様でした!!

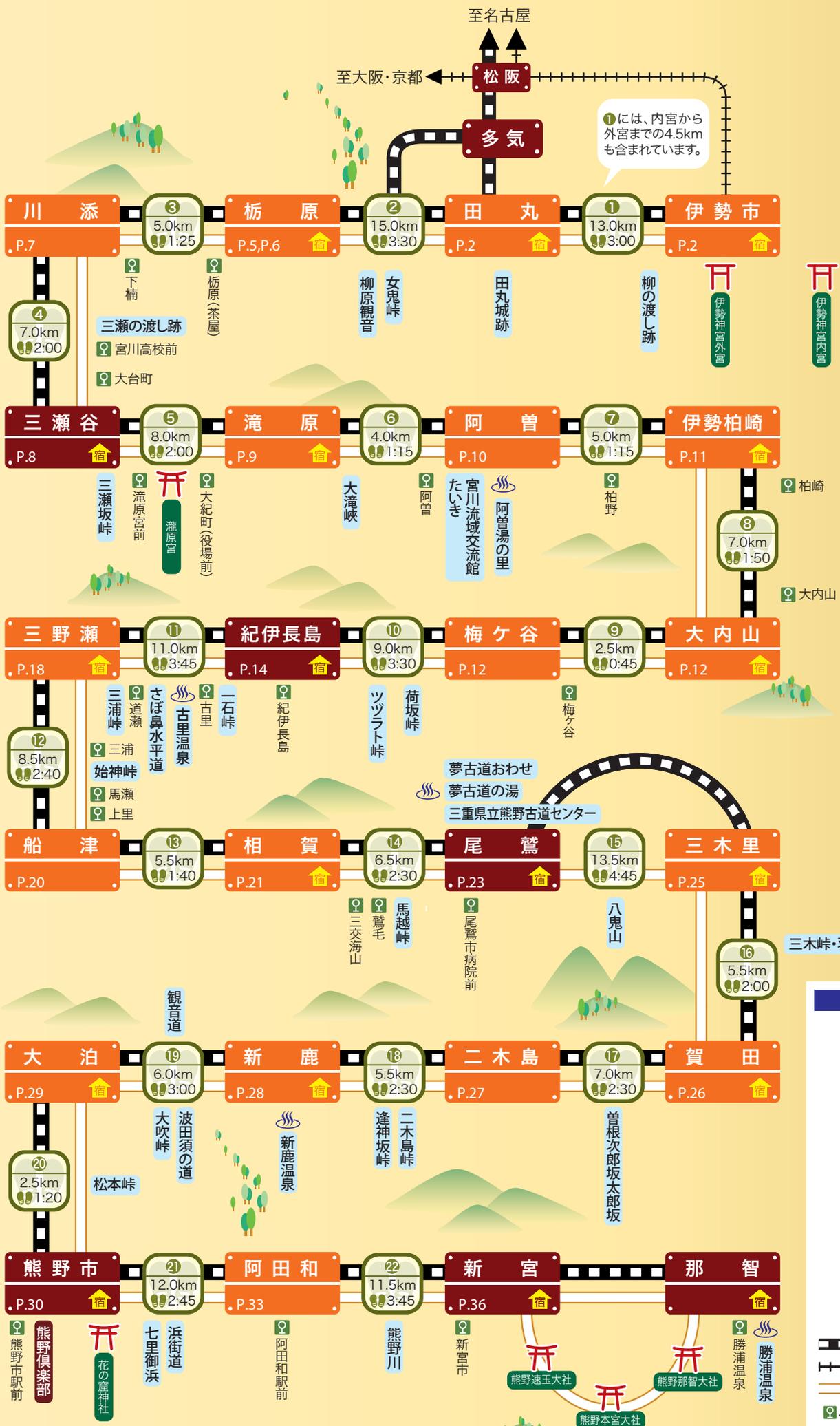
3 丹鶴城跡
 市街地の北、熊野川を挟んだ高台にある。
 昔は三浦氏城とも称され、眺望が望ましい!!

2 神倉神社とゴトヒ岩
 市街地の南、牛鼻山の南麓に鎮座する。
 ゴトヒ岩を御神体とし、高倉下命天照大神を祭神とする速玉大社の分社です。

1 熊野速玉大社
 熊野三山の一つ。富貴と可成る神として信仰を集め、境内には熊野御幸にまつわる国宝と集めた神宝館が



熊野古道伊勢路 路線図



凡例

区間番号
① 区間距離
13.0km
3:00
所要時間(徒歩)

特急停車駅
熊野市 (P.28) 宿
駅周辺に宿あり
駅掲載ページ

普通停車駅
川添 (P.7)
駅周辺に宿なし

— JR
— 近鉄
— 徒歩ルート
♀ バス停(特急バス)

熊野古道沿線宿情報

伊勢	(社)伊勢市観光協会 ☎ 0596-28-3705 ■伊勢市内の宿の案内
大台	大台町産業課 ☎ 0598-82-3786 ■大台町内の宿の案内(三瀬谷周辺等)
大紀	大紀町商工観光課 ☎ 0598-86-2243 ■大紀町内の宿の案内(大内山周辺等)
紀伊長島	紀北町観光協会 ☎ 0597-46-3555 ■紀北町内の宿の案内(紀伊長島～相賀)
尾鷲	尾鷲観光物産協会 ☎ 0597-23-8261 ■尾鷲市内の宿の案内(尾鷲～賀田)
二木島	熊野市観光公社 ☎ 0597-89-2229 ■熊野市周辺の宿の案内(二木島～新宮)
新宮	新宮市観光協会 ☎ 0735-22-2840 ■新宮・本宮・那智周辺の宿の案内

熊野古道に関するインフォメーション

三重県	東紀州振興課 ☎ 059-224-2193 ■ http://www.pref.mie.jp/KODO/
エコミュージアムセンター	宮川流域交流館たいき ※伊勢・奥伊勢エリアに関すること ☎ 0598-86-3851 ■ http://miyarune.cool.ne.jp/taiki/
東紀州地域振興公社	☎ 0597-23-3784(尾鷲) ☎ 0597-89-6172(熊野) ■ http://www.kassay.org/index.html
三重県立熊野古道センター	☎ 0597-25-2666 ■ http://www.kumanokodocenter.com/
紀南ツアーデザインセンター	☎ 0597-85-2001 ■ http://homepage3.nifty.com/kinan-tdc/
東紀州ほっとネットくまどこ	※熊野古道伊勢路に関する情報が充実しているホームページです。歩く前に一度ご確認ください。 ■ http://kumadoco.net/
熊野大辞典	※和歌山県側の情報が充実しているホームページです。 ■ http://www.kumanogenki.com/

語り部

★地域の歴史や文化をしっかりと確認しながら歩きたい人には語り部をご紹介します。

伊勢市	伊勢市観光協会内 ☎ 0596-28-3705 ■伊勢市内の観光案内
玉城町	玉城語り部会(町教育委員会内) ☎ 0596-58-6331 ■玉城町周辺
大台町	大台町ふるさと案内人の会(奥伊勢フォレストピア内) ■大台町周辺 ☎ 0598-76-1200
大紀町	大紀町商工観光課 ☎ 0598-86-2243 ■大紀町周辺
東紀州地域	熊野古道語り部友の会(東紀州地域振興公社) ☎ 0597-23-3784(尾鷲) ☎ 0597-89-6172(熊野) ■熊野古道伊勢路各峠
和歌山県	新宮市観光協会 ☎ 0735-22-2840 ■熊野三山 他

JRその他交通機関

- JR東海テレフォンセンター ☎ 050-3772-3910
- 三重交通 ☎ 059-229-5533
- 三交伊勢志摩交通 ☎ 0596-23-5134
- 三重交通南紀営業所 ☎ 0597-85-2196

伊勢路道標と携帯電話

世界遺産に登録されている各峠道には、約100m間隔で伊勢路道標を設置しています。歩行の目印にさせていただくとともに、けがや急病の際には、峠名と道標の番号(01/26)を伝えることによって、救助活動が迅速に行うことができます。ただし、峠の中では、携帯電話がつかない区域がありますのでご注意ください。携帯電話の通話区域は、機種によって異なります。



伊勢路道標

世界遺産シンボルマーク



紀伊山地の霊場と参詣道

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の公式シンボルマークです。三重県・和歌山県・奈良県が決めました。現地では道路標識や峠道に設置された「伊勢路道標」など世界遺産に登録された資産を示す場合などに使用されています。また、公式のパンフレットなどにもこのマークが印刷されています。

熊野古道伊勢路シンボルマーク



熊野古道伊勢路 Kumanokodo Iseji

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の登録資産以外の巡礼道も含まれる、伊勢と熊野を結ぶ「熊野古道伊勢路」のシンボルマークです。三重県が公募により平成20年11月に制定しました。

このシンボルマークを使った道標を、伊勢市から新宮市までの道筋約170kmのおよそ4kmごとに、設置しています。

熊野古道伊勢路「新・平成の熊野詣」の歩き方

伊勢から熊野まで歩く熊野古道伊勢路「新・平成の熊野詣」は、全長約170kmのコースを、宿泊しながら一気に踏破することができます。その際、沿線に宿泊施設が少ないことから、並行して走るJRをうまく利用して、宿のある地域まで進んだり、戻ったりするのが現実的な方法です。また、一気に歩かずに、何回かに分けて歩く方法もあります。この場合もJRの利用が便利です。右図「熊野古道伊勢路路線図」では、熊野古道と並行するJRの駅を目印とし、駅と駅間の距離と所要時間を記載していますので参考にしてください。これらの情報をもとに計画をたて、自分にあったペースで「新・平成の熊野詣」にチャレンジしてください。

歩き方の秘訣

ポイント1

実際の歩行ペースにあわせて、柔軟に目的地を変更し、時間を有効に活用しましょう。天候や体調によって、歩行距離を短くしたり、列車の待ち時間など、余裕のできた時間で、沿線の名所に立ち寄りするのも良いでしょう。

ポイント2

無理な歩行計画はやめましょう。特に、暗くなってからの峠道は危険です。日没時間を考慮し、余裕を持った計画を立てましょう。

ポイント3

列車を活用することにより、効率のよい計画が立てられます。また、自動車でも熊野地域までお越しいただいた場合は、駅近くの駐車場にとめ、列車で戻ることもできます。

ポイント4

宿のある地域まで列車で移動して宿泊し、翌朝に前日のゴール地点まで列車で戻ることにより、途切れることなく「新・平成の熊野詣」を続けることができます。

ポイント5

JRの列車本数は極端に少ないため、時刻表であらかじめ調べて計画を立ててください。

ポイント6

熊野古道伊勢路の各峠は、最長の八鬼山越えで約4時間かかる以外は、概ね2時間程度で峠を越えることができます。各峠の歩き方は次のHPを参考にしてください。
<http://www.kodo.pref.mie.lg.jp/>

ポイント7

熊野地域では、雪が降ることがほとんどないので、冬でも歩くことができます。

こんなときどうする？

★ マムシに噛まれた！

- ・毒が回らないように噛まれたところより心臓に近いところを三角巾などでしばる
- ・傷口を洗い流す
- ・安静にし、できるだけ早く医者に診てもらう

★ ハチに刺された！

- ・毒を絞り出すか、水で洗い流す
- ・針が残っている場合は、毒が出ないように注意しながら毛抜きなどで針を抜く
- ・抗ヒスタミン薬があれば薬を塗る
- ・患部を水で冷やし安静にする
- ・ハチに刺されるのが2回目以上や、頭部に近い場所を刺された場合は様子に注意し、気分が悪そうならすぐに救急車を呼ぶ
- ※ハチは、動くものや黒いものに反応します

★ ヒルに血を吸われた

- ・すぐにヒルをはがす
- ・ヒルが吸血する際に出す体液を洗い流す
- ・抗ヒスタミン薬があれば薬を塗る
- ・傷口テープなどで止血する

★ 熱中症になった

- ・涼しいところに移動させ、衣服をゆるめ休ませる
- ・水で濡らしたタオルやうちわなどで頭や体を冷やす
- ・水分を補給する(スポーツ飲料などが効果的)
- ・意識がない場合、呼吸を確認してすぐに救急車を呼ぶ



宿泊施設一覽

語らいの里嘶野	P9	滝原
度会郡大紀町滝原 1278	0598-86-3061	
紀勢荘	(伊勢柏崎駅) P11	伊勢柏崎
大紀町崎 276-1	0598-74-1133	
喜畑屋旅館	(大内山駅) P12	大内山
大紀町大内山 752	0598-72-2008	

紀北町		
ひさご家	(紀伊長島駅) P14	紀伊長島
紀北町東長島 200-7	0597-47-0318	
一栄	(紀伊長島駅) P14	
紀北町東長島 2682-3	0597-47-2656	
ホテル季の座	P14	
紀北町城ノ浜地内	0597-46-2111	
紀の國	P17	海野
紀北町海野 198-1	0597-47-4023	
紀東丸	P17	
紀北町海野 200	0597-47-2164	
石原	P17	
紀北町海野 267	0597-47-2475	
あららぎ丸	P17	古里
紀北町古里 1031-1	0597-49-3446	
うなばら	P17	
紀北町古里 1032	0597-49-3123	
紀伊の松島	P17	
紀北町古里 1057	0597-49-3048	
はま風	P17	
紀北町古里 1077-1	0597-49-3436	
やしま	P17	
紀北町古里 1063-1	0597-49-3148	
さざなみ	P17	
紀北町古里 1123-1	0597-49-3202	
美乃島	P17	
紀北町古里 1125	0597-49-3630	
たちばな	P17	
紀北町古里 1138	0597-49-3356	
美浜	P17	
紀北町古里 1138-2	0597-49-3310	
桃太郎	P17	
紀北町古里 1065	0597-49-3217	
おうたに	P18	道瀬
紀北町道瀬 147-2	0597-49-3433	
むつみ旅館	P18	
紀北町道瀬 219-3	0597-49-3030	
あづま	P18	
紀北町道瀬 83-2	0597-49-3122	
美鈴	P18	三浦
紀北町三浦 297-4	0597-49-3031	
りぼん旅館	(相賀駅) P21	相賀
紀北町相賀 242-14	0597-32-0242	
広海	P21	
紀北町相賀 200-1	0597-32-0775	

伊勢市		
神宮会館	P1	内宮
伊勢市宇治中之切町 152	0596-22-0001	
麻吉	P1	内宮～外宮間
伊勢市中ノ町 109	0596-22-4101	
伊勢シティホテル	(伊勢市駅) P1	外宮(伊勢市駅周辺)
伊勢市吹上 1-11-31	0596-28-2111	
タウンホテルいせ	P1	
伊勢市吹上 1-8-18	0596-23-4621	
日の出旅館	P1	
伊勢市吹上 1-8-35	0596-28-2954	
伊勢シティホテルアネックス	P1	
伊勢市吹上 2-5-11	0596-22-5100	
瑞穂館	P1	
伊勢市吹上 1-6-26	0596-24-2274	
伊勢の宿山田館	P1	
伊勢市本町 13-1	0596-28-2532	
旅館つるや	P1	
伊勢市本町 20-20	0596-28-2874	
玉水	P1	
伊勢市宮後 1-7-13	0596-28-4374	
伊勢パールピアホテル	P1	
伊勢市宮後 2-26-22	0596-26-1111	
星出館	P1	
伊勢市河崎 2-15-2	0596-28-2377	
料理旅館おく文	P2	
伊勢市宮町 1-9-49	0596-28-2231	
紅葉軒	P2	
伊勢市宮町 1-14-17	0596-28-2456	
仲屋旅館	P2	
伊勢市宮町 2-5-12	0596-28-3423	
割烹藤むら家	P2	
伊勢市曾祢 1-13-2	0596-28-2497	
ビジネス旅館川福	P2	外宮(宮川沿い)
伊勢市辻久留 2-10-2	0596-28-7924	
玉城町		
栄亭	P2	田丸
玉城町田丸 167-15	0596-58-3021	
大台町		
岡島屋	(柝原駅) P5	柝原
大台町新田 26	0598-85-0014	
萬栄	(三瀬谷駅) P8	佐原
大台町佐原 648-4	0598-82-1107	
大黒屋	(三瀬谷駅) P8	
大台町佐原 646-2	0598-82-1014	
大紀町		
食堂旅館かつみ	(滝原駅) P9	滝原
度会郡大紀町滝原 1529-6	0598-86-2752	
おおみやサイクリングターミナル	P9	
度会郡大紀町滝原 1165-3	0598-86-2501	

熊野市	
民宿はまけん	P27
熊野市遊木町 101-2	0597-87-0648
民宿美砂荘	(新鹿駅) P28
熊野市新鹿町 618	0597-86-0130
民宿みさき	P28
熊野市新鹿町 2-2	0597-86-0082
早苗旅館	P29
熊野市磯崎町 2-1	0597-85-2439
ホテルなみ	P30
熊野市大泊町 772-1	0597-88-1800
民宿ハタイ	(熊野市駅) P30
熊野市木本町 217	0597-89-4333
旅館紀南荘	P30
熊野市井戸町 614-3	0597-85-2010
ビジネスホテル河上	P30
熊野市井戸町 446-15	0597-85-4000
ビジネスホテルみはらし亭	P30
熊野市井戸町 555-4	0597-89-1211
熊野市青年の家	P30
熊野市有馬町 2-13	0597-89-0800
海ひかり	
熊野市井戸町 1020-7	0597-89-7000
里創人熊野倶楽部	P31
熊野市久生屋町 1430	0597-88-2045
旅の宿 はるさめ	P31
熊野市久生屋町 748-1	0597-85-2627
ビジネスホテル七里ヶ浜	P31
熊野市有馬町 5070	0597-89-1711
ビジネス旅館潮音	P32
熊野市有馬町 4633	0597-89-4346
郷土料理の宿 大和屋	該当ページなし
熊野市紀和町小川口 84-12	0597-97-0766
入鹿温泉 ホテル漣流荘	該当ページなし
熊野市紀和町小川口 158	0597-97-1180
湯元山荘 湯ノ口温泉	該当ページなし
熊野市紀和町湯ノ口 10	0597-97-1126

御浜町	
はまの家旅館	(紀伊市木駅) P32
御浜町下市木 4542-1	05979-2-1050
民宿美浜	P34
御浜町阿田和 6373-1	05979-2-3075

紀宝町	
ビジネスホテル サンライト	(鶺鴒駅) P35
紀宝町鶺鴒 1470-6	0735-32-1180

※順不同

施設の場所、アクセス方法、料金等の詳細は各施設にお問い合わせ下さい。(※掲載内容はパンフレット発行時の情報の為、変更している場合があります。)

ささき	P21
紀北町相賀 115-1	0597-32-1681
レークサイド橋本	P21
紀北町相賀 122-29	0597-32-0469
ロッジ山水	P21
紀北町相賀 122-55	0597-32-0573
寿荘	P21
紀北町相賀 124-18	0597-32-0296
ビジネスホテル新	P21
紀北町小山浦 28-12	0597-32-0118

尾鷲市	
コテージ・ウッドベック	P22
尾鷲市馬越町 4538-7	0597-25-2078
アルベルゲ山帰来	P22
尾鷲市馬越町 1509-49	0597-22-3597
民宿風帆	P22-23
尾鷲市天満浦 11	0597-22-2663
民宿克栄	P22-23
尾鷲市天満浦 127-3	0597-22-3196
民宿山口	P22-23
尾鷲市天満浦 136	0597-22-4569
ビジネスホテルフェニックス	(尾鷲駅) P23
尾鷲市栄町 5-25	0597-22-8111
シティホテル望月	P23
尾鷲市坂場町 5-3	0597-22-0040
ホテル ビオラ	P23
尾鷲市北浦町 1-4	0597-22-1110
ビジネスホテル末広	P23
尾鷲市末広町 2-17	0597-22-8823
おわせビジネスホテル	P23
尾鷲市野地町 1-2	0597-22-0180
ビジネスホテル胡蝶館	P23
尾鷲市野地町 13-2	0597-22-0174
民宿柴山	P23
尾鷲市林町 2-2	0597-22-5566
旅荘竹美	P23
尾鷲市小川東町 3-7	0597-22-3419
民宿たじま	P23
尾鷲市小川東町 15-10	0597-22-2393
民宿嬉志乃	(三木里駅) P25
尾鷲市三木里町 312-16	0597-28-2160
民宿潮	P26
尾鷲市古江町 429	0587-27-2089
まさはる屋	(賀田駅) P26
尾鷲市賀田町 1580	0597-27-2223
尾鷲シーサイドビュー	P26
尾鷲市曾根町 620	0597-27-2200
旅館勝三屋	P26
尾鷲市梶賀町 17-4	0597-27-2182

遊木

新鹿

磯崎
(大泊から南東へ)

鬼ヶ城へ
松本峠登り口間

松本峠へ
花の窟間
(熊野市駅周辺)

花の窟
以南

紀和
(熊野市山間部)

相賀

道の駅海山
手前

馬越公園

尾鷲(天満浦)

尾鷲(駅周辺)

三木里

古江

賀田

曾根

梶賀
(曾根から東へ)

熊野古道

KUMANOKODO SUPPORTERS CLUB 伊勢路

サポーターズクラブ

会員募集!!
入会金・年会費
無料

世界遺産登録 10 周年をきっかけに熊野古道に対する関心を高め、伊勢路を守り伝えていく取組への参加の第一歩となるように「熊野古道サポーターズクラブ」を設立しました。熊野古道伊勢路に関心のある方を募集しています。ぜひ、ご入会ください。

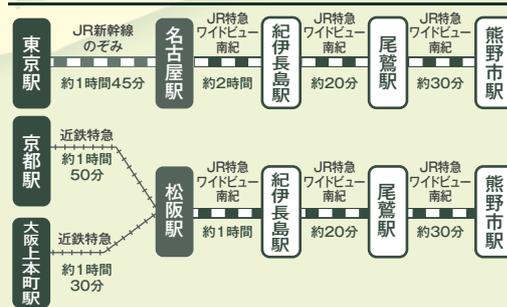
入会方法

「熊野古道サポーターズクラブ」で検索してページにアクセスしていただき、入会フォームより登録してください。

熊野古道サポーターズクラブ <http://higashikishu.org/supportersclub/>

熊野古道伊勢路(東紀州)への交通アクセス

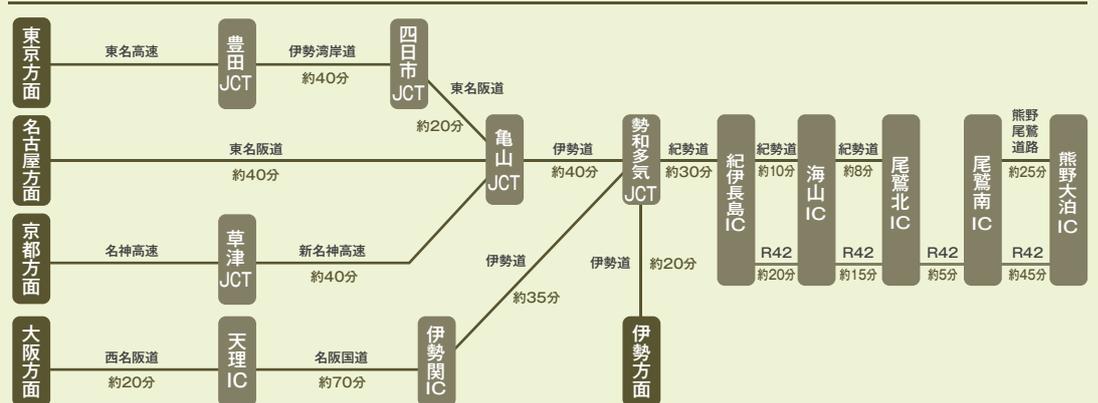
鉄道で



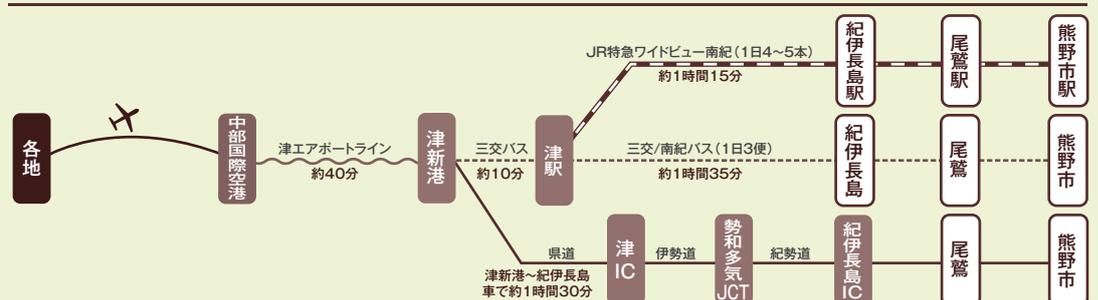
バスで



車で



空路で



熊野古道まちなか案内所

熊野古道まちなか案内所では、地元住民ならではの熊野古道や周辺地域の情報を案内しています。
お近くに行かれた際は、ぜひお立ち寄りください。



案内看板



案内シール



熊野(以前の紀伊国牟婁郡)



伊勢から熊野への歩き旅

熊野古道伊勢路図絵 新・平成の熊野詣

世界遺産登録10周年記念冊子 非売品

平成26年6月
WEB版

発行 熊野古道世界遺産登録10周年事業三重県実行委員会
制作 伊勢路イラストマップ探検隊(作画:チャハラフミコ、駒谷 貫、高木恵奈 編集:前田憲司)
監修 三重県東紀州振興課(〒514-8570 三重県津市広明町13 ☎059-224-2193)

本冊子は、株式会社サイネックス様からの
寄付金により作成しております。